

JGRA NEWS

No. 45
2019.9

公益社団法人
全日本ゴルフ練習場連盟 会報誌
JAPAN GOLFRANGE ASSOCIATION



スポーツは育てることができる。



つなげていきます
スポーツへの想い

スポーツくじの収益は、
日本のスポーツを育てるために
使われています。



特集取材 JGRA令和スペシャル企画

(公社)日本プロゴルフ協会

倉本 昌弘

会長

× トップ 対談

(公社)全日本ゴルフ練習場連盟

横山 雅也

会長

JGRA企画取材

女性ゴルファーが増える 施策づくり



株式会社サンクチュアリゴルフ 代表取締役 羽生 淳一さん
青谷ゴルフガーデン 安田総業株式会社 代表取締役 安田 祐子さん
第百ゴルフクラブ 支配人 山本 桂さん
株式会社トップサポートカンパニー 人材育成事業部長 本田 一恵さん

JGRA 活動報告

- 各ブロック研修会実績表
- 賛助会員リスト 2019
- 景況報告
- 公益事業活動報告
- ジュニア活動報告
- JGRAブロック情報



最新の技術と設備から生まれる ダンロップレンジボール。

その性能は多くの練習場様にご好評いただいております。

High Quality & High Technology

ご希望にお応えする多彩なラインナップ

ツープイスボール

- DDH SP SOFT** **1 DDH SuperSoft**
よりソフトなツープイス
ネットまでの距離が長くよりソフトな打感を重視する大型練習場に
R&A 公認球
- DDHエフェル** **1 DDH -FL-**
水に浮くフロートタイプのツープイス
水上練習場や
やわらかいボールを好む練習場に
- DDHソフト420** **1 DDH Soft420**
フィーリング重視のツープイス
ネットまでの距離が長くフィーリングにこだわる
大型練習場に
R&A 公認球

ワンピイスボール

- ディスタンス** 420ディンプル/350ディンプル
優れた飛距離と
ソフトフィーリングのワンピイス
飛びを重視する大型練習場に
- スタンダードSF**
スタンダードタイプのソフトワンピイス
室内から大型練習場まで幅広く
- ソフト**
非常にソフトで飛距離を抑制したワンピイス
ネットまでの距離が短い練習場に
- 低弾道**
弾道と飛距離を抑制したワンピイス
ネットからの飛び出しを心配される練習場に

※注:ゴルフ規則(ルール)上は、両面にボールマーク(品名)を入れた場合のみR&A公認球となります。 ※飛距離(キャリア)は、無風状態の時にヘッドスピード40m/sでドライバーで打撃した場合のデータです。

ダンロップレンジボールの特長

- 抜群の耐久性** ダンロップレンジボールの真価はその耐久性にあります。カット、繰り返し打撃に対して強く、また、独自のペイントがハードな打撃や洗浄から美しい外観を守り続けます。
- 高い均一性** ダンロップレンジボールは、原材料の受け入れから製品出荷まで、優れた管理体制のもとで生産されていますので、品質と性能のパラッキが少なく、高い均一性を誇っています。
- 心地よい打球感** ナイスショットのフィーリングは、ゴルフの醍醐味です。ダンロップレンジボールは、ラウンドボールに近い打球感を持っています。心地よいインパクト感と響きわたる打球音が、お客様に好評です。
- 高度な弾道設計技術** ダンロップは、様々な使用状況をシミュレーションし、レンジボール用ディンプルを設計しています。ラウンドボールに近い弾道のボールを中心に、弾道を低く抑えたボールまで、あらゆるニーズに対応できるバリエーションを揃えております。
- 美しい外観** ラウンドボールと同様のきれいな外観が長期間持続します。
- ※マーキングデザイン:** お客様のニーズに最新技術でお応えします。マークのデザインによってはスタンプできない場合もありますので、あらかじめ販売代理店にご相談ください。

GPSが導く世界 ゴルフボールを無人で集めます
集球作業の経費削減を実現する

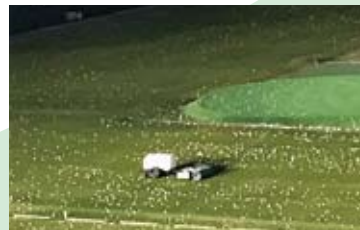
自律走行式集球ロボット

M-one 誕生



村田機械(株)と共同開発
※特許出願中

自動集球作業中



ボール排出も自動



ターゲットグリーン排除装置としても



詳しくは動画を
ご覧ください



手間いらずの 練習場運営に



ゴルフ練習場創成期から68年余り、育
んだノウハウで最適な練習場システム
をご提案いたします。

最新でローコストそして省エネルギーな
機器を万全なアフターフォローでご
提供させていただきます。

ICカードの導入で...

- お客様ごとに
最適なサービスの
提供ができます。
- 業務量が効率的に
軽減されます。
- 機能を順次拡張
していきけるシステム
です。



システム構成概略図



ゴルフ練習場の総合プランナー

喜和産業株式会社

建設業(機械器具設置工事業)
東京都知事許可(般-29)第63942号
<http://www.kiwasangyo.co.jp>

・本社 東京都港区芝2-16-1 河上ビル TEL.03-6435-3972
・大阪 大阪市淀川区西中島5-7-14 大京ビル TEL.06-6303-7918

-SINCE 1951-
キワ

おかげさまで49周年

草分けとしての使命を

ご来店をお待ち申し上げております。
佐川 八重子



会員権のお問い合わせは.....

銀座本社 03-3572-8511

伊勢丹新宿店メンズ館7F 03-3358-9181

そごう千葉店本館6F 043-245-3884



株式会社 桜ゴルフ
〒104-0061 東京都中央区銀座5丁目9番1号
銀座コティビル3階(銀座4丁目交差点より1分)
<https://www.sakuragolf.co.jp>

MERIT ケーディータワーシステム 5つのメリット

- 1 ボール間隔が拡大され本数を低減
資材・建設コストの大幅削減
- 2 耐候性鋼材はメンテナンス一切不要
維持コスト低減
- 3 ボール高さ60m施工可能
安心を約束する高さで強さ
- 4 高さ60mで3階打席増設可能
経営効率アップ
- 5 基礎の省スペース施工により
敷地の有効活用

ハードとソフトの融合。トータルケアで未来をカタチに。
ケーデースポーツ株式会社
建設業許可番号都知事許可第72223号 建築士許可番号都知事登録第37356号
〒164-0012 東京都中野区本町6-25-3
TEL.03(3382)4441(代) FAX.03(3380)7234

ケーディータワーシステム

総合設計施工からリニューアル、さらにメンテナンスまで、
蓄積されたノウハウで「CHANGE THE RANGE!」を実現します
施工実績などの詳細はKD Web Siteをご覧ください。[URL] <http://www.kdsports.co.jp>



公益社団法人全日本ゴルフ練習場連盟指定鉄塔ネット保険代理店
クラブハウス内装 打席内装 レストランショップ改装 設備全般
喫煙ブース・トイレ フェアウェイ 鉄塔・ネット 各種リニューアル工事
経営に優位なプラン作りをお手伝いします

大和エンジニアリング株式会社

本社 東京都小金井市貫井南町 4-30-26 大和ビル
TEL 042 . 385 . 0660(代) FAX 042 . 384 . 7822
<http://www.yamatoeng.co.jp>

損害サービス対応窓口
(東京海上日動火災保険株式会社)

リニューアル工事実績等

- ・東急あざみのゴルフガーデン
- ・スイング碑文谷
- ・ロッテ葛西ゴルフ
- ・フジゴルフ
- ・アコーディア・ガーデン調布

ごあいさつ

皆様ますますご盛栄のこととお慶び申し上げます。日頃より当連盟の活動にご理解ご協力賜り厚く御礼申し上げます。猛暑や台風により被害を受けた皆様にお見舞い申し上げますとともに、一日も早い復興を願っております。

2019年6月の総会にて会長職再選を仰せつかり続投となりました。

一期二年間では、大きな方針は「全国の練習場の発展とgolfer人口増」とし、目標として「各地域ブロックが相互理解しあえること」を進めてまいりました。

各地域ブロックで活動する皆様の顔や声分かり課題や将来に対して理解できたと共に当連盟の活動を深めていく必要性を強く感じました。そのためにも、本会報誌のような情報発信や各地域のコミュニケーションを図る仕組みを進めてまいりました。

二期目にあたり、大きな方針や目標はそのままに、皆様の手元に質の高い情報が届くよう更なる仕組み化として、広報の充実、地域ブロックの横のつながり強化、関係団体とのタイアップ、調査研究・セミナー・表彰で質の高い情報発信に尽力いたします。

また、今後の若い世代の練習場運営者が今後10年20年と継承できる育成の場の環境整備も行ってまいります。これらのことで、理想の練習場運営が出来ている、地域に愛される練習場となっている、という実感が皆様にご提供できることを願っております。

最後になりましたが、皆様の更なる発展を祈願しております。

JGRA JAPAN GOLFRANGE ASSOCIATION
公益社団法人 全日本ゴルフ練習場連盟

会長 横山 雅也



INDEX

2019.9
No. 45

■会長挨拶	05	■発展促進セミナー報告	21
■特集/ 令和元年スペシャル PGA×JGRA トップ対談 PGA+JGRA協働ノ未来図	06	■ゴルフフェアセミナー報告	
■ゴルフ創出に向けて (公社)日本プロゴルフ協会/倉本 昌弘 会長 (公社)全日本ゴルフ練習場連盟/横山 雅也 会長		■JGRA活動報告 各ブロック研修会実績表	22
■特集/ 成功事例に学ぶ 女性ゴルファー倍増計画	12	第28回関西ゴルフ練習場連盟トーナメント報告	23
・株式会社サンクチュアリゴルフ/代表取締役 羽生 淳一さん ・青谷ゴルフガーデン安田総業株式会社/代表取締役 安田 祐子さん ・第百ゴルフクラブ/支配人 山本 桂さん		<JGRAコラム/喫煙について>	24
■special コラム/女性を活かすマネジメント	15	景況報告/関西・関東	26
・株式会社トップサポートカンパニー/人材育成事業部長 本田 一恵さん		■JGRA 組織図/公益活動報告	28
■新規入会賛助会員のご紹介(会員リスト2019)	16	■JGRAジュニア情報	30
■ジャパンゴルフフェア2019開催結果報告 賛助会員募集のご案内	19	◎ジュニアゴルファー検定会スタートアップ・マニュアル in ゴルフ練習場(取材協力=ニュー成城ゴルフセンター)	
■総会報告	20	ジュニアゴルファー検定会	
		入会案内	32
		ブロック情報/編集後記	33

<表紙>
今回の特集テーマPGA倉本会長と当連盟の横山会長との対談風景をメインビジュアルに、取材・アンケートにご協力を頂きました関係者の皆様に御礼申し上げます。



■発行日:2019年10月1日 ■発行人:横山 雅也 ■編集・発行所:公益社団法人 全日本ゴルフ練習場連盟/東京都渋谷区神宮前1-17-5 原宿シュロス303号/電話:03-5772-3821(代表) FAX: 03-5772-3822 [ホームページ] <http://www.jgra.or.jp> ■制作・デザイン:オフィス・サカイ ■表紙Design: Office Sakai

本会報誌は、スポーツ振興くじ助成金を受けて制作されたものです。

PGA+JGRA 協働ノ未来図

ゴルファー創出に向けて

スクール事業は地域活性化と ゴルファー創出の「要」に

——倉本会長がご就任されて5年たち、PGAでは組織改革をはじめ、さまざまな動きをされていると聞き及んでいます。まずは、JGRAとも共通トピックであるスクール事業に関してお話をお願いしたいと思います。

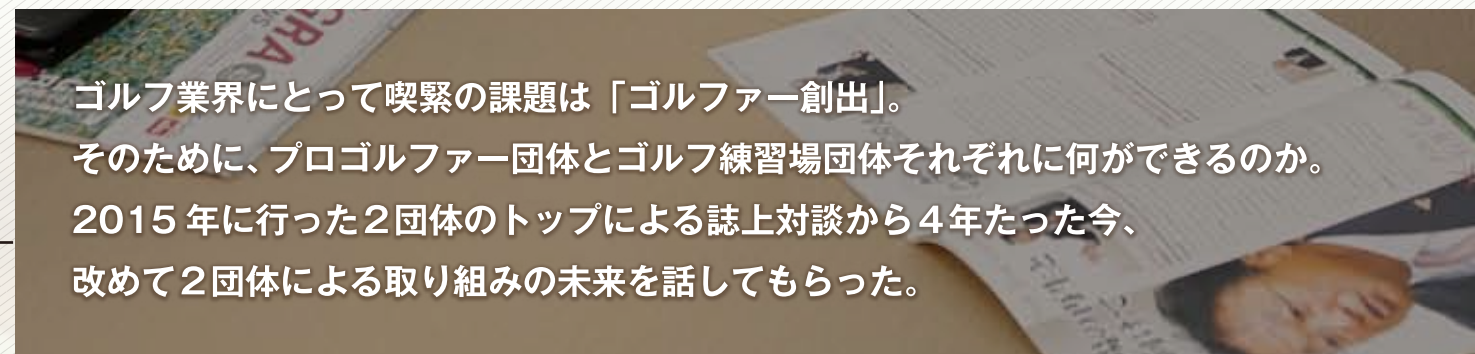
倉本：我々もスクール事業が今後の主たる事業になっていくだろうと考えています。今までのPGAは、プロが「教える」ことを主軸に人材育成をしていました。今求められるのは、練習場に対して「こんなスクールを運営するとこれだけ利益が出せます、生徒がこれだけ増えます」と提案ができるプロです。さらに言うと、プロもゴルフ場や練習場で、支配人や経営者を目指さなければ、収入アップは期待できません。こういった志向を持つプロたちを育てていくというのが、今のPGAの新しいカリキュラムです。現在、スクールビジネスやマーケティングが学べるカリキュラムへの見直しをかけているところですよ。

横山：例えば、テニス業界のスクール事業は、ゴルフよ

り10年進んでいて、一般的なスクールの生徒数は、インドアなら開校2年で1000人単位、アウトドアで4~500人くらいです。ゴルフも、1人の先生に100人くらいの生徒がいるような状況になれば、ゴルファー創出に結びつくのではと思います。現在、練習場は、場所貸し事業にスクール事業というソフトをインストールして運営をする方向へ舵を切ろうとしています。JGRAもスクール運営ができる人材を育てる、あるいは育成をサポートできるような団体になっていきたいと考えているのです。我々も運営側として、働く側と一緒にスクール運営のためのノウハウ構築や、成功事例などをつくっていかれたらと思います。成功している事業者は、まず生徒の集め方、次いで教え方に長けている。こういった点を合同で学べる環境を築けるといいですね。

倉本：よいスクールは、プロと練習場のオーナーとフロントが三位一体になった結果です。プロが教えている間に、フロントが生徒を入れてくれない限り、プロがレッスン中に電話をかけて生徒を入れるわけにいかない。あるいは、退会率や休会率をいかに少なくするかという点が重要なのだと思います。効率よい運営のためには、その点をしっかり分析していかないと、なかなか上手くいかないのでは。

横山：難しい部分もありますが、私も練習場があり、運営側があり、そのフロントがあり、プロがいる、その関係式がきちんとできる、1つの集団としてまとまっている施設は上手くいくと思います。ただ、実際に1施設にいくつもスクールをつくるのは難しいでしょう。考え方としては、施設（オーナー側）もスクール運営に入る方向が現実的だ



ゴルフ業界にとって喫緊の課題は「ゴルファー創出」。そのために、プロゴルファー団体とゴルフ練習場団体それぞれに何ができるのか。2015年に行った2団体のトップによる誌上対談から4年たった今、改めて2団体による取り組みの未来を話してもらった。

と考えます。

プロ、オーナー双方の 意識改革のためには

倉本：理想を言えば、練習場のオーナーとスクールが一体化し、先生は練習場に雇用される形になることですね。そうでないと、結局は場所貸しのまま、複数のスクールができて、集客力が高いところが優遇される。やがて、ほかのスクールはその練習場から離れ、人気のあるスクールもなくなる可能性がある。雇用関係がなければ、そういうリスクも出てくる。

横山：私の話で恐縮ですが、弊社は2000年から、新たにプロを雇用してスクールを立ち上げました。プロに帰属意識も持って欲しいという思いもあり、社員として雇いました。現在4人のプロ社員がいて、600名くらいの生徒で運営しています。彼らは教えるだけでなく、社員としてフロントから雑務までこなす、非常にありがたい存在です。

施設としてどう雇用関係を整備できるか、これは大切です。できるだけ社員同様に労働基準法に則った勤務体制を踏まえたプロの働く環境を整備する、施設側はお客様をより多く集める、オーナーはそのためにどうするかを考えることが必要でしょう。

ゴルフ業界のブラック・イメージ化は、ゴルフから子供たちを遠ざけます。将来も踏まえて、今後の事業の核となるスクール運営について、オーナー側、運営側はしっかり考えて取り組まなければいけないと思っています。

倉本：我々もオーナー側がそう思って、雇用体系を考えてくださるのは非常にありがたい。PGAは、それに見合うだけのプロ人材を創らなければいけないということですね。プロ自身の意識改革も図らなければならない。

所属団体を越えた プロ共通カリキュラムの実現を

横山：プロの人材育成に関連して、JGRAが主催する「研修会制度」にも触れたいと思います。この研修会にも、プロのインストラクターが多く参加しているのですが、運営側の思いをきちんと伝える機会として研修会を活用することも考えています。

倉本：今まではJGRAやゴルフ場の研修生がいて、我々はプロといった感覚がありました。

しかし、今やゴルフ場の研修生も減り、プロ・アマチュアの区別もなくなってきている。その状況で、過去を振り返っても仕方ありません。同じようにプロあるいは教える領域を目



PGA 倉本 昌弘 会長
公益社団法人日本プロゴルフ協会



JGRA 横山 雅也 会長
公益社団法人 全日本ゴルフ練習場連盟





プロはみんなPGAのカリキュラムをやる、
あるいは共通カリキュラムを作ってアップデートしていく
という仕組みがあってもいい

指すなら、同じカリキュラムでやっていくべきだと、今はNGF Far EASTの方とも話をしているところです。教えるプロ=PGAですから、所属団体の別なくPGAに属しませんかと。

教えるプロはみんなPGAのカリキュラムも学ぶ、もしくは共通のカリキュラムを作り、アップデートしていくという仕組みがあってもいいと、私は思うのです。

横山：JGRA研修会制度の目標は、よいレッスンができる人材を育成することです。創設時もプロ協会さんに相談してできた経緯がありました。目標をぶらさず、原点に戻ればよいと感じます。PGAさんが展開してくださるカリキュラムについて、我々もどう協力できるかを一緒に考えたい。PGAという1つの枠に収めるのか、別枠とするのかは、一般の人から見てわかりやすい仕組みが大切でしょう。1つの基準があることは、ゴルフ業界としても大切なことだと思います。それを踏まえて、各団体の視点から話し合えたらいいですね。

倉本：今、ゴルフ業界には16団体あって、非常にわかりづらいついて言われています。プロの団体だけでも4つあり、業界の人間すら区別がつかない状態です。もっと大きくゴルフ界として1つになり、その中が部局的に分かれるのはいいのではないかと。例えば、JGAさんがあり、その中にプロの男子部・女子部、練習場を統括する練習部、ゴルフ場を統括するゴルフ場部がある。資格認証機関が1つあって、そこが資格全体を統括する、このくらいの分類がこの狭い日本にはいいと私は思っているのです。

横山：ゴルフ界が消費者から見てどうあるべきか、なんですよね。今おっしゃったような仕組みにどう近づけていくかを考えることが、最終的にわかりやすい。そして、1つの組織建てとなれば、底辺拡大を図るときにより効率よくお金も使えます。

倉本：まさしくその通りです。例えばJGRAさんのジュニア

アの検定制度、素晴らしいですね。我々も採り入れたいと思うのですが、「あれはJGRAさんがやっているから」と言われる。でも、よいものは採り入れたらいい。我々のジュニアリーグも、みなさんがよいと思うなら、一緒にやりましょう、と。ジュニアリーグは我々のものではなく、あくまでもゴルフ界のために、新しいゴルファーを創出するための1つの手立てです。手立てはみんなでも共有していると強く思います。

ジュニア検定もジュニアリーグも 目指す方向は同じ

—— JGRAの検定会制度とPGAさん主催のジュニアリーグ（PGAジュニアリーグ）の間には、つながりや循環を作っていけるとお考えでしょうか。

倉本：ジュニアリーグは、13歳までの子どもたちのリーグです。競技を目指す子どもたちを育てるのではなく、あくまでもゴルフを楽しむ子どもたちを育てようという趣旨。検定制度も「君のレベルは何級だよ、もう少しうまくなりたければこうだよ」と少しずつ上達が見えるようなシステムです。ただ、多くの競技団体が実施するのは、トップだけを指すものです。これはこれでいいし、ナショナルチームはそれでいいと思います。でも、みんながトップを目指すわけではないし、こぼれてしまう子もいる。検定制度や我々のリーグは、そういう子たちをフォローできる。その中から将来、本当にいい子がいれば、上を目指すよう導けばいい。あるいは、社会人になって続けられるようなゴルフをみんなで覚えよう、これが私たちの思いなのです。

横山：私も10数年前に検定制度を創設したのは、同じ思いからでした。検定制度は底辺を拡大したいという思いの中で設けたものです。ジュニア検定制度は、スクールシステムに採り入れることが一番いい取り組みです。ただ、練習場だけでは動きづらいついていました。今回のジュニアリーグのお話のように、一緒に動けると言ってもらえれば、練習場単位、あるいはスクール単位でチームを作することもできます。チーム競技ならば出てみたいと思う子もいるでしょう。3級でもコースに出られるレベルなら、出場できる競技会や大会があるとなれば面白くなるよ、と薦められます。

また、スナッグゴルフとも関係を持ち、ゴルフへうまくつなぐことも考えられるのではありませんか。

倉本：スナッグから白い球のゴルフに移行する手立てがなかなかない、これは今のスナッグの問題点です。2000年から日本でも始まり、すでにトップ・ジュニアも輩出しています。しかし、未だにスナッグはスナッグとして終わってしまうことが非常に多い。

横山：弊社ではスクールにスナッグを導入して、そこから一般のスクールに移行する仕組みを取っています。練習場でレッスンしますから、白いボールへそのまま移行する場所があるのです。

スナッグゴルフは、多様な場所で体験できることは利点ですが、スナッグとゴルフの両方を体験できる環境でスナッグをする流れができれば、自然に移行できると思います。練習場という場所も使いながらスナッグをすれば、白いボールにつながる。そこに検定会もつなぐことができます。学校やコースだけではなく、一般の人に身近な練習場でもスナッグのイベントをするという発想も持ってもらえるとありがたいと、他団体とも話しています。

倉本：練習場と学校が連携できれば、我々が子どもたちを練習場に連れて行く役を担うべきですが、なかなか地域でそこが担えていません。現状はJGTO（日本ゴルフツアー機構）もPGAも学校にスナッグゴルフのセットを寄贈するに留まっています。

横山：練習場を、スナッグと白いボールをつなぐ「場所」として利用する発想はどうでしょうか。

最近、練習場業界が発信する1つに、練習場は「地域コミュニティの場所」「地域の人が集まる場所」ということがあります。そのイメージをもっと広めようと、少しずつ地域イベントなどをやる練習場が増えていきます。

弊社の夏祭りもその一例です。実行委員会形式で運営していますので、社会福祉協議会や警察などの公的機関も応援しやすい。スナッグも同様に公的な建付けにしたうえで、



場所が練習場となれば、状況が少し変わるかもしれません。



倉本：今年、鴻巣ジャンボゴルフセンターの夏祭りに我々も協力しました。このイベントは、横山さんの練習場のイベントを参考にしたと聞いています。来年も開催が決定したそうです。

横山：鴻巣さんは、練習場を舞台にしたトーナメントが連動した祭りで、一般のゴルファーではない人たちも集まりました。練習場がそのような「場」と知ってもらえる機会になりました。トーナメントも含め、地域の中の練習場をうまく利用した動きが各地にできると、団体間の乗り合いも進められ、もっとできることがあるのではと思います。

倉本：そうですね。日本の練習場というのは、アメリカのゴルフ場と同じ役割を担っている。アメリカの場合は、住空間にゴルフ場がありますから、誰もがゴルフ場に直接行くところから始めますが、日本の場合は住空間にあるのは練習場ですよ。

練習場でスナッグゴルフを普及することは、
子どもたちがゴルフに移行するチャンスの
提供になる



ゴルファー、ゴルフ場、ゴルフ練習場の3者が一緒になって 同じ方向を目指していかないと、ゴルフに未来はない

「ゴルフ健康寿命」を 延ばすための連携とは

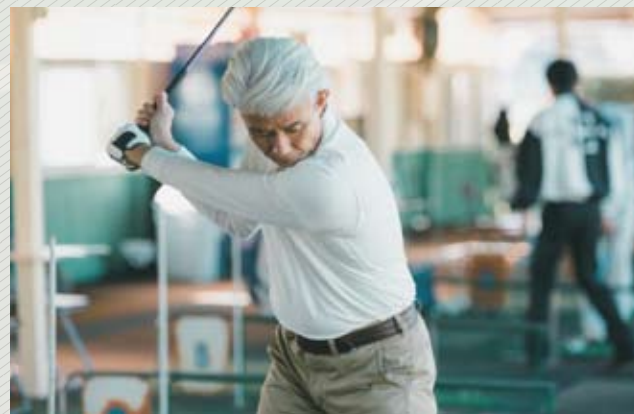
——シニアゴルファーに対する事業に関して、2つの組織が協働していくことについてはどうお考えですか？
ウィズ・エイジングゴルフ協議会ではすでに動いていらっしゃるが。

倉本：ウィズ・エイジングは非常に重要です。ただ、エビデンスをもっと増やさないと結果の活用は難しいと考えています。ゴルフが本当に健康に何らかの効果があると示されなければ、効果を出すにはこんなことをやればいんだよということにつながることができない。

エビデンスの蓄積には我々もお手伝いできるでしょう。これだけの構成員がいて、その生徒の大半が60歳以上の高齢者です。今の健康状態、ゴルフをする頻度、運動レベル、万歩計を付ける測定など、いろいろなデータが取れるのです。また、JGAを巻き込んでゴルフ場と提携すると、さらに信頼性のあるデータが出てくるだろうと思います。

横山：エビデンスや実証例は重要だと思います。先ほど厳しいお言葉をいただきましたが、あのような研究には実際に何十年もかかるので、そこはご理解いただければ……。一方で、あの研究を通して、認知症などの改善とは行かなくとも、発症しづらいというエビデンスが出てきています。私は公共団体などと一緒にゴルフをするきっかけ作りのツールとして、このような臨床データがありますよ、と利用していると思っています。

以前にJGRAの活性化委員会から、協力練習場数10場で、



万歩計を配布したことがあります。歩くことを促すために、歩数を順位付けして、高い人にはJGRAから賞状と小さな賞品を渡すというものでした。その結果、万歩計を渡したシニアには「万歩計をもらったので歩くようになった」と喜んでもらえました。練習場で歩数を報告するので、お客様ともコミュニケーションがとれた。ゴルフだけでなく運動することへの動機付けができたのはいいことだと思っています。今回の結果についても、練習場がゴルフを健康に続けてもらう、こういうことが健康にいいとシェアして伝える場になればいいのかなと思います。

PGAのインストラクターからも知識を以って伝えていただければ、それもまたありがたい話です。

倉本：これからゴルフが生きていく道は、健康とゴルフの関係への特化でしょう。スローガンとして、ゴルフをすることはあまり体に負担もかけず、健康であり続けられる、この点を我々はアピールしていかないといけないのかなと思います。

練習場にいらっしゃる方は一人でも練習できる。ただ「ゴルフ健康寿命」を縮めている方が大半なんです。我流でゴルフをやることによってヒジを痛めたり肩を痛めたりして、ゴルフができなくなってしまう、こんな方が非常に多いのです。我々の役割は、ゴルフライフをサポートすると同時に、ゴルフ健康寿命を伸ばしていくこと。これが今後のシニアに対する大きな役割だと思っています。練習場には申し訳ないですが、「これ以上、球を打ってはだめですよ」と言うこともあり得る。「こんな風に有効的に球を打ちましょう、こんな練習をしましょう」とアドバイスすることで、1日に球が50球減るかもしれない。しかし、さらに10年のゴルフ健康寿命が伸びる、このような意識をお互いに持つことが必要でしょう。

横山：ゴルフ健康寿命というのはいいいフレーズですね。我々にとっても、ゴルフを長く続けてもらうことが重要です。その日の売上げより、ゴルフ健康寿命を延ばす方に価値がある。練習場はお客様にアドバイスできるだけの知識をどう得るか。これについては我々もPGAのカリキュラムを受講することでしょうか。

倉本：逆に一緒になってカリキュラムを創る、JGRAの研修生と我々PGAのティーチングと一緒に勉強する、ということがあってもいいと思います。

本部の役割は、地域が 独立可能な環境を整えること

——プロの育成、ジュニア育成、そしてシニア事業に関しての展望をうかがってきましたが、どれも地域活性化につながるものでした。最後に、2団体の本部と地域との関係についてのお考えをお聞かせください。

倉本：PGAは会員へのより早い情報伝達を趣旨に、組織改革が決まりました。来年の3月から、今まで15地域から代表を出していたものを県単位とすることになったのです。これに伴い、15ブロックを10にします。本当は他団体との連携しやすいよう、日本高等学校ゴルフ連盟や、JGA（公益財団法人日本ゴルフ協会）の8の地域割に合わせたかったのですが、諸事情で今のところは10になっています。これからの話になりますが、各ブロックに地域事務所という我々の出張所ができて、その事務所が独立して動く。例えばPGAの研修はその地域事務所で行っていく形にしたい。

横山：私も地域ブロックが活性化してもらいたいという思いがあります。地域ごとにまとまりがあれば、他団体の地区ブロックと一緒に活動できるようにアテンドする、これが我々本部の役回りかなと考えます。PGAさんでもそれが進んでいるのは非常にいいことだと思います。我々も地域でつながろうという大きな旗をふれるといい。例えば、先ほど挙げたティーチングのカリキュラム勉強会や、地域イベントやリーグを通じたジュニアの活動について、地域が主体となって動けるよう、本部が具体的なサポートをしていけるようになれるといいですね。

倉本：地域同士がつながって、地域がそれぞれ独立して動くことが、地域活性化につながると思っています。

練習場とプロの間には、冒頭で話したような、雇用側と被雇用側、場所を貸す側と場所を借りる側という壁のようなものがありました。互いに提案したいことや思うところはあっても、口に出さない。ただ、JGRAの会長が石井さんや横山さんになり、やっと接点を持てるようになったので、互いに改善点や反省点を建設的に話し合える場が設けられると、お互いに切磋琢磨できてよいと思います。

横山：こういった話は最終的に現場の意識変革が大切です。各地域でも広めてもらい、各練習場のオーナーが実践するという流れが一番いいのではないかと思います。地域ごとに話せるよう、我々本部が動きを作って協力していきたい。

練習場のオーナーは、雇用者感覚があり、練習場は商売として成り立てばそれ以外に手を煩わせたくない方も多いのです。ただ、これからの時代は意識変革を凶らないと、練習場がビジネスとして成り立たなくなっている。練習場の転用にも限界がある。練習場ビジネスを生業にできるよう変化する必要性を、関係者も実感しています。JGRAも今後その領域が学べる場を各地に設けていきたい。働くみなさんも一緒に、練習場という場がどうすれば発展していけるかということ考えられる、そういった環境づくりをJGRAがサポートしていくという構図ができれば一番いいと思います。

倉本：練習場と我々は切っても切れない縁があります。練習場がなくなれば、我々は教える場がなくなる。我々がなくなれば練習場はお客様が来て、ただ打つ場になってしまう。ですから、練習場とプロと一緒に新しいゴルファーを創ることをやっていたいかなければならない。2つがもっと近づいて、いくなれば、ゴルフ場も含めた3者がもっと近づいて、一緒になって同じ方向を向いて目指していかなければならないと、ゴルフに未来はないと思います。

——今回は、ゴルファー創出に向けて、地域活性化を図る両団体の具体的な取り組みや、今後の協働への展望がうかがえたと思います。本日はどうもありがとうございました。





成功事例に学ぶ 女性ゴルファー 倍増計画

取材・文/atopicsite 染谷ヒロコ デザイン/オフィスサカイ

2019年3月に開催された「ジャパングolfフェア 2019」で好評を得たセミナー「練習場ファンが増える女性スタッフ活用術」。読者からのリクエストに応え、新たな取材も加えたバージョンアップ編を誌上で公開！

case1 女性に大人気のスクールに聞く

サンクチュアリゴルフ

「ゴルフ未経験者」への徹底理解、これが極意

未経験者はクラブの名前も知らないのが当たり前

生徒の8割が女性という、都内で初心者女性が注目するスクールに、その人気の秘密をうかがった。「ゴルフを知らない人には、ゴルフファーが叩き出すショット音の大きさは怖いものです。また、すごく上手な人と一緒に習うのは気が引ける方も多い。そんなゴルフへの耐性がない方にも、まず、ゴルフの楽しさを伝えたく、「初心者」を対象を絞ったレッスンをしています。中上級者がいない、これも初心者がサンクチュアリを選ぶ理由の1つでは」と話す羽生さん。

「大切なのは、初心者の気持ちを理解することでしょう。ゴルフを知らない人たちが、クラブの名称を知らないのは当然です。あえて女性の傾向を言うと、予

習をしてくる方は稀です。また、技術向上ではなく、ゴルフのコミュニケーション性を求めてスクールに来る方も多。ですから、その方々にかける言葉は、ゴルフ用語ではなくわかりやすいものであるべきです。同時に生徒さんの言葉をしっかり聞いて受け止めることを日々心がけています」

同スクールのティーチングプロの採用基準は、「本当にゴルフを好きなこと」。「ゴルフを知らない人にその楽しさを伝えたいと心から思うホスピタリティがないと、伝える努力ができないから」だそうだ。

女性がいやがること ＝ハラスメントと思え

独自のティーチングノウハウを蓄積するスクールだが、コーチングの際に徹底していることがほかにもあった。それは、指導時のボディタッチ厳禁ということだ。

「ゴルフに限らず、スポーツ初心者の女性は、体に触られることに拒否反応を示す方が多いのです。中級くらいになると抵抗はないようで

すが…。生徒さんがいやがることは、ハラスメントとも受け取られます。ですから、コーチ希望者には採用面接時に、フォームの修正であっても、絶対に体に触らないことをお願いします。それが難しいという人は雇用しません」という徹底ぶり。

同スクールでは、お客様へのヒアリングを常に行いデータ化している。クレームも含めてコーチ間でもデータ共有を徹底し、それらを活かしたレッスンの組み立てや指導の工夫を行っているという。このような積み重ねにより、女性が「安心して学べる」スクールとして、注目されている。



六本木のスクールは、女性好むカフェ風のレトロな雰囲気。雰囲気統一



ゴルフ関連の設備は「初心者向け」のため、あえて最新設備にはしないそう。「初心者は思いもしないところにクラブやボールをぶつけます。メンテナンス代はかかれますよ」と羽生さん

[DATA]
都心で4店舗を運営する初心者専用ゴルフスクール
[所在] 本社／六本木店 東京都港区六本木7-4-4
六本木アートシェル 6・7F
[スクール] 最大6名のグループレッスン、個人レッスン
[設備] シミュレーションゴルフ施設
[HP] <https://www.sanctuarygolf.jp/>

株式会社サンクチュアリゴルフ
代表取締役 羽生 淳一さん

case2 商圏の女性たちをファンにした練習場

青谷ゴルフガーデン

地域の「イベントの場」としての地位を確立



土地柄を逆手にとり、 地域でネットワークを構築

同練習場は、毎年、「PL花火大会」と連動した地域の夏祭り「きらきらフェスタ」を主催する。今年は市の後援も受けた。安田さんいわく、「地域とつながる方法に正解はないと思います。公的なイベントを開催する場合は、市民に有益なストーリーがあること、「実行委員会」を作り地域の下部組織として動く必要がある」という。

安田さんが地域との連携に至ったのは、「女性の娯楽が少なく、高齢化が深刻な地域。女性や若いファミリー層の取り込みと地域活性を狙い、地域へアプローチした」から。これは安田さんが、長年にわたって地域ネットワークを築いて



最初の場作りは、クラブハウスを美大生たちに展覧会場として提供したこと。以来、習い事の場として同所を提供。写真は和製ジャガールと呼ばれる中浦慎一氏の作品

いた点大きい。

「2007年に事務局として手伝った美術展の開催を機に、地域の商店街とつながりました」という。その後も、地域イベントを手伝いネットワークを拡大。「2016年の地域イベントで設けたスナッグゴルフの体験コーナーが、女性客来場の呼び水になった」という。練習場でも、絵画展やパソコン教室などを開催し、地域の文化的な学びの場としての浸透も図っていた。

女性スタッフを 味方につける

「女性のお客様を増やそうと、シフォンケーキの販売をしたり、寒い日に猪鍋サービスをしたりと、思いつくことはどんどん実行しました」と安田さんは振り返る。「ただ、どれも1人ではできないし、イベントはスタッフの協力なしには実現できません。とくに細かい配慮ができる女性スタッフが重要」と、女性スタッフの雇用に力を入れたという。

「みなさん地域の方ですし、練習場が彼女たちの経験を活かした自己実現の場になればと思っています」。きらきらフェスタでMCを務めるのは、元バスガイドの女性社員。ネイルアートが特技の女性

スタッフは、クラブハウスでネイルサロンを開く。こうしたオーナーの姿勢が地域に伝わり、女性ファンを増やしているようだ。



同練習場を支える女性スタッフは、パート・アルバイトを含め8名。「それぞれの得意な分野、経験を活かしたお客様と地域の方への“もてなし”を任せています」と安田さん。写真の2人は「イベントのMCや会計にも欠かせない」スタッフ



青谷ゴルフガーデン
安田総業株式会社
代表取締役 安田 祐子さん

[DATA]
大阪駅から車で約50分の郊外型練習場
[所在] 大阪府柏原市青谷1953-1
[打席] 60打席
[距離] 250ヤード
[サービス] バンカー・パター練習場、自社運営スクール・ショップ、喫茶店
[HP] <http://aotanigolf.la.coocan.jp>

case3 「主婦感覚」の徹底活用でファン倍増！

第百ゴルフクラブ

気配りと得意分野で女性と社会の接点も創出

徹底した女性目線のサービスと働く環境づくり

背後が気にならない女性打席が設置され、コンペに参加する女性客が4割にのぼるといふ、女性ファンが多い練習場。「コンペには“記念に家族で参加を”といった、女性が参加しやすいストーリーを描いてお誘いし、“お取り寄せグルメ”など女性がうれしい賞品も用意します」と話す山本さん。

クラブハウスは花々で彩られ、細部まで清掃が行き届く。フロントや打席にはお手製消臭剤が置かれている。「花のある空間や、コーヒーかす利用の消臭剤作りはスタッフからの提案です。消臭剤はコーヒーサービスで嵩んだ、ごみ処理費用の削減案でした」という。

このような主婦感覚や女性目線のアイデアとサービスを支えるのが、パートの女性スタッフたちだ。「人手不足は切実です。弊社では近隣住宅地の女性たちが助っ人。ただ、主婦には2～3時間だと収入不足で、4時間は長過ぎる。働き

たくても働けない女性の社会復帰の機会に、と3.5時間勤務を設けました」。女性目線はスタッフ雇用にも活かされていた。



お客様も巻き込んだ「部活動」もさかん。ビーズ細工や押し花などの文化部では、スタッフが教える側に



「彼女たちの働きが女性のお客を増やしてくれる」と話す山本さんと女性スタッフたち。「休憩なしの短時間シフトはムダな時間も排し、多忙な主婦スタッフの仕事の質も向上させるようです」とも

自分でサービスを創る＝自信になる機会を生む

山本さんは、「イキイキと働く女

性に会えるから、とリピートくださる女性のお客も多いのがうれしい」と話すが、この環境を作ったのも彼女だった。

スタッフからのアイデア募集の方法を尋ねると、「女性は遠慮しがちですから、採用案についての責任は私にあるとまず伝えました。その上で、事務所に匿名で書き込む“アイデアボード”を貼っています」と返ってきた。小さな気付きや提案を、スタッフはどんどん書き込んでくれるそうだ。「小さなアイデアも、実現すればお客様に褒められて自信がきます。趣味が仕事に役立つことも実感できる。お客様と接点を持つことで世界が広がるのです」という。

「スタッフの興味関心や特技はインプット済みです。これはいいなというアイデアが出てきたら、実現できる人に頼んでスピーディに展開します。新サービスの実現予算は、ごみ処理費用から浮いた分などをこつこつ積み立てていきます」と山本さんは微笑む。



「女性目線の“小さな”サービスの一部」

1. 来場者には無料でお持ち帰りサービスも実施する手製の「消臭剤」 2. フロントに用意した「サニタリー・カード」。このカードをスタッフに差し出せば、確認なくヘアゴムと生理用品セットが渡される 3. クラブハウスや喫茶コーナーのテーブルを彩る生花も、フラワーアレンジが得意なスタッフからの提案 4. 喫茶コーナーのオーナメントやカスターセットはスタッフのハンドメイド 5. 母の日には男性客へアロマやブーケをプレゼント。奥様に渡してもらう。

第百ゴルフクラブ
支配人 山本 桂さん

[DATA]
横浜市の高齢化が進む住宅地に建つ練習場
所在地 神奈川県横浜市栄区上之町 3-1
打席 131 打席
距離 250 ヤード
サービス パンカー・パター練習場、
自社運営スクール、テナントショップ、喫茶店
HP http://www.dai100.co.jp/

女性を活かすマネジメント

女性スタッフが輝く「環境」はどう整備する？



株式会社トップサポートカンパニー
人材育成事業部長 本田一恵さん

元プリヂェストンゴルフアカデミー本部研修担当マネージャー。同スクール創設時のスタッフの1人で、インストラクター認定研修システム・スタッフ接客研修プログラムなどを構築。2017年9月より現職。

女性客が集まる練習場では、女性スタッフの活躍が目立つ。では、女性スタッフが気持ちよく働ける環境はどのようにするのか？この疑問へ、女性活用のプロフェッショナルに答えていただいた。

個人の「必要性」を伝えていきますか？

本田さんはスタッフ教育のポイントを下図のようにまとめる。「大切なのは、会社はここを目指しているから、あなたにこの部分を手伝ってほしい、と明確に伝えることです。“何のために”この仕事を任せるとかを伝えると、働く側は、それは“どうやれば”うまくいくのか／完遂できるのか、を考えてくれます」。とくに女性の場合は、家を仕切る経験から、応用力に長けていると本田さんは話す。「彼女たちは、正解がない家のことを自分でデザインできる。“何のために”という働きがいを示すと、仕事への取り組み姿勢ががらりと変わります」。



図1/教育のポイント

「目に見える教育」で自信を植え、業務を円滑化

教育用の業務マニュアルは業務担当者が作るよう本田さんは薦める。業務は現場スタッフの気づきや創意工夫、お客様とのやりとりで変化が生じる。そのため、現場担当が一番詳しく、更新しながらよりよいものを作ることができるという。

さらにマニュアルより重要なのは、「業務項目の一覧化と、スタッフ自身が業務を“できるようになった”と実感できる成長レベルの視覚化です」と続ける。具体的には下のグレー部に示す「業務習得チェックシート」の導入がその1つだ。「業務範囲が一覧でわかることは、スタッフに安心感をもたらします。また、勤務シフトが合わない練習場でも、全スタッフが指導し合える環境を作ることができ、教える側・教えられる側が互いに理解度を確認できます。その結果、組織内で業務を円滑に進めることができるようになるのです」。

オーナーに求められる意識改革はフロント=コンシェルジュ

女性が集まりたくなる場所=女性が輝いている場所。「その環境をつくるには、多くの練習場で女性スタッフが担当しているフロント業務のあり方の再考することです」と本田さん。「無人化も進んでいますが、フロントは受付だけが仕事ではありません。お客様とスクール、喫茶、ショップをつなぐ練習場の中核です。スクールの集客もフロントの力で大きく左右されます」

お客様との交流が多いフロントスタッフは、顧客のソフト情報を多く蓄積する存在だ。「お客様の悩みを聞いて最適解やヒントを渡す“コンシェルジュ”こそ、装置産業からサービス業へ転換したい練習場に必要のフロントの姿でしょう。これは、女性の細やかな気配りが発揮される仕事です。」

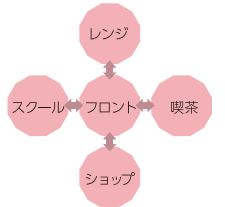


図2/フロントのあり方

全館1	項目	指導者	指導者	習得①	習得②	習得③	習得④	習得⑤	習得⑥	習得⑦	習得⑧	習得⑨	習得⑩	習得⑪	習得⑫	習得⑬	習得⑭	習得⑮	習得⑯	習得⑰	習得⑱	習得⑲	習得⑳
1	施設 営業時間・定休日																						
2	施設の開場(オープン)年月日																						
3	施設のコンセプト																						
4	施設のロゴの意味																						
5	打席数と特徴																						
6	フェアウェイの距離・特徴																						
7	鉄塔の高さ・本数																						
8	付属設備(バン・グリーン等)																						
9	会社 会社の正式名称と社長名																						
10	会社の歴史と概要																						

- 業務習得チェック表の活用方法
- ① 新人スタッフの指導担当者を決定
 - ② 担当者は、項目別に「指導者」を決め、全ページに該当者氏名を記入
 - ③ 新人スタッフは、自ら各指導者のところへ出向き、業務の指示を仰ぐ
 - ④ 各指導者は、指導後に「指導済」欄に日付を記入
 - ⑤ 新人スタッフは、項目ごとに「習得」欄に自分の習得レベルを記入
メモ欄には学んだポイントなどを記入
 - ⑥ 新人スタッフは、「習得」欄を記入後、指導責任者にチェックしてもらう
 - ⑦ 指導担当者は、チェック表の期限ごとに習得レベルを確認し、新人スタッフのフォローと育成にあたる

JGRA 賛助会員法人
新規入会 賛助会員のご紹介

JGRA 賛助会員法人 株式会社ダンロップゴルフスクール

■ スクール事業部

ダンロップゴルフスクールは、開校から約40年の実績があり、現在、ゴルフ練習場やインドアのゴルフスクールを全国各地で91校(フランチャイズ含む)展開している多くのお客様に愛される日本最大級のゴルフスクールです。独自のスイング理論と、それを支える技術(スイング映像解析ツールなど)があるのが当ゴルフスクールの強みで



す。インストラクターの育成にも注力しており、認定講習や育成プログラム、研修を年数回実施するなど、レッスンだけでなく接客面でも信頼できる人間性豊かなプロフェッショナルを目指しています。

店舗運営は、直営店・フランチャイズ店の2通りです。「ゴルフ練習場の付加価値としてスクールを始めたい」「フランチャイズとしてノウハウを得て、運営しているスクールをさらに良くしたい」ということであれば、ぜひ1度ダンロップゴルフスクールへお問い合わせください。

【お問い合わせ先】

- 社 名: 株式会社ダンロップゴルフスクール
- 担当部署: スクール事業部
- 担 当 者: 水木 弘
- 連絡先: 03-5783-2801
- Webサイト: <https://sports.dunlop.co.jp/golfschool/>

JGRA 賛助会員法人 楽天株式会社

■ ゴルフ事業 編成マーケティング部

楽天GORAは、国内提携ゴルフ場1,800以上の日本最大級インターネットゴルフ場予約サイトです。中でも、18歳~29歳を対象とし、ゴルフに興味を持ちながらも不安を抱いている方々の応援として「楽ゴル」(入門ガイドや予約時の金銭的補助など)を提供しています。またこの「楽ゴル」は、趣旨にご賛同頂いた全国のゴルフ業界関係者の皆様のご協力により成り立っております。練習場の皆様には、気軽にゴルフに触れる場として、若者に向けたクーポンの提



供を現在約300施設にご協力いただいております。例えば300球1,000円のような、明瞭で興味を引くような内容が特に人気です。若者世代だけでなく、会社の同僚、親子など世代を超えたお誘い合わせにより、来場者増加の声も頂いております。次世代ゴルファーのサポートや業界活性に向け、皆様とご協力をさせていただきたいと考えております。ご検討お問い合わせ頂ければ幸いです。

【お問い合わせ先】

- 社 名: 楽天株式会社
- 担当部署: ゴルフ事業 編成マーケティンググループ
- 担 当 者: 安藤 義人
- 連絡先: golf-mkt@mail.rakuten.com
- Web サイト:
<楽天GORA> <https://gora.golf.rakuten.co.jp/>
<楽ゴル> <https://gora.golf.rakuten.co.jp/doc/rakugol/>

JGRA 賛助会員法人 (株) ディースタイル

■ セールsteam

ディースタイルはゴルフコンペを盛り上げる景品として、パネル付き景品セット「パネもく!」やバラエティー雑貨を扱っています。「パネもく!」はお取り寄せグルメやスイーツを中心に最新家電、温泉旅行等と引換ができる商品です。コンペ会場ではパネルを使って演出し、賞を貰った方は持



盛り上がる
ゴルフコンペ
景品は
「パネもく!」で
きまり

ち替えりも便利で、後日申込んだ商品が自宅に届く利便性が魅力のサービスとなっています。「幹事さんの味方!! 景品パーク!!」では優勝商品からブービー賞まで多彩な景品を用意しており、年間2万件を超える幹事さまに利用されています。平日13時迄の注文は当日に商品出荷が可能で、ゴルフ場への直送も行ってまいります。検討お問い合わせ頂ければ幸いです。

【お問い合わせ先】

- 社 名: 株式会社ディースタイル
- 担当部署: セールsteam
- 担 当 者: 山崎 涼介
- 連絡先: 048-764-8445
- Webサイト: <幹事さんの味方!! 景品パーク>
<http://www.keihin-park.com/>

JGRA 賛助会員法人 (株) YKY

■ 営業グループ

ゴルフ関連ディスプレイ什器を40年来製造販売しております。練習場内ショップ、店舗のデザイン、設計、施工も行っております。ゴルフ用品他、商品の売れるショップをプロデュース致します。今後とも、よろしくお願いたします。



【お問い合わせ先】

- 社 名: 株式会社 YKY
- 担当部署: 営業グループ
- 担 当 者: 岩松 望
- 連絡先: TEL.03-6206-8228
FAX.03-6206-8264
- メール: [Mail: iwamatsu@yky.co.jp](mailto:mail@iwamatsu@yky.co.jp)

JGRA 賛助会員法人 ソニーネットワークコミュニケーションズ (株)

■ スポーツエンタテインメント事業室

クラブに装着する小型センサーとスマートフォンアプリ、クラウドシステムからなる「スマートゴルフレッスン」サービスの企画、開発、運用を行っています。練習場やインドアでのレッスン向けのツールとして、また通われているお客様の自主練習ツールとして開発しました。ティーチングプロからは、シンプルな表示や使い勝手、自動で連続撮影ができる利便さをはじめ、比較機能やアドバイスを吹き込んで送れるスイング動画



も好評いただいております。WEBサイトをご覧いただき、お気軽にお問い合わせください。今ならセンサーの割引クーポンをお渡ししています、貴社の新しい試みとしては是非ご検討ください!

【お問い合わせ先】

- 社 名: ソニーネットワークコミュニケーションズ株式会社
- 担当部署: スポーツエンタテインメント事業室
- 担 当 者: 中西 吉洋、大場 昭
- 連絡先: info_sgl@sony.com
- Webサイト: <https://smartsports.sony.net/golf/product/1G/JP/ja/>

JGRA 賛助会員法人 (株) 新星出版社

■ 営業本部 営業企画チーム

「むずかしいをかたんに」をモットーに様々なスポーツや生活の困ったを解決する書籍を出版しています。ゴルフの分野では、2019年に大改訂されたゴルフルールを分かりやすいイラストを用い解説した「ゴルフルールBOOK」、様々なテクニックを紹介した解説書など、コンペ景品や練習場および、スクールで使える書籍を多数取り揃えております。



【お問い合わせ先】

- 社名：株式会社新星出版社
- 担当部署：営業本部 営業企画チーム
- 担当者：安西 悠希子
- 連絡先：03-3831-0743
- Webサイト：http://www.shin-sei.co.jp/np/index.html

JGRA 賛助会員リスト (2019)

※賛助会員の掲載情報は、2019年5月15日のものです。

- (株) アクト
〒132-0035 東京都江戸川区平井 5-33-14
TEL.03-3610-6921 FAX.03-3610-6950
- Another Shot Golf (株)
〒142-0051 東京都品川区平塚1-7-9 オオクボビル205
TEL.03-6804-6702
- グローバルゴルフメディアグループ(株)
〒135-0042 東京都江東区木場2-8-3 第一びる西館2F
TEL.03-5621-6701 FAX.03-5621-6707
- エーフォーチュンスクール
〒335-0004 埼玉県蕨市中央2-10-3
TEL.048-430-0220
- (株) X-GOLF JAPAN
〒125-0042 東京都葛飾区金町 6-5-8 DY 金町ビル
TEL.03-5876-1875 FAX.03-5876-1876
- オフィス・サカイ
〒350-1302 埼玉県狭山市東三ツ木 187-1-108
TEL.080-4177-6308 FAX.048-610-8296
- (株) オニット
〒158-0095 東京都世田谷区瀬田 3-5-14
TEL.03-5797-5086 FAX.03-3707-8464
- 喜和産業(株)
〒105-0014 東京都港区芝大門 2-16-1 河上ビル1F
TEL.03-6435-3972 FAX.03-6435-3917
- ケーティースポーツ(株)
〒164-0012 東京都中野区本町 6-25-3
TEL.03-3382-4441 FAX.03-3380-7234
- GOLFZON Japan(株)
〒169-0072 東京都新宿区大久保1-3-21 新宿TXビル2F
TEL.03-6380-3903 FAX.03-6380-3904
- (株) ゴルフパートナー
〒101-0054 東京都千代田区神田錦町 3-20 錦町トラッドスクエア13F
TEL.03-5217-9704 FAX.03-5217-9711
- (株) 桜ゴルフ
〒104-0061 東京都中央区銀座 5-9-1 銀座コティビル3階
TEL.03-3572-8512 FAX.03-3575-4146
- (株) 三栄書房
〒160-8461 東京都新宿区新宿 6-27-30 新宿 イーストサイドスクエア7F
TEL.03-6897-4600 FAX.03-6897-4650
- 静岡製機(株)
〒437-0042 静岡県袋井市山名町 4-1
TEL.0538-23-2825 FAX.0538-23-2890
- (株) スポーツインダストリー
〒103-0014 東京都中央区日本橋蛸殻町1-6-3 VORT茅場町 I 3F
TEL.03-5643-1031 FAX.03-5643-1033
- スポーツデータバンク(株)
〒103-0004 東京都中央区東日本橋2-6-11-4
TEL.03-5823-7322 FAX.03-5823-7323
- 創機工業(株)
〒252-0002 神奈川県座間市小松原 1-45-29
TEL.046-253-0324 FAX.046-253-1321
- (株) 高見沢サービス
〒141-0031 東京都品川区西五反田 2丁目12番3号
TEL.03-3490-5321 FAX.03-3491-2189

- 第一ゴルフ工事(株)
〒158-0081 東京都世田谷区深沢 7-18-23
TEL.03-3702-3136 FAX.03-3702-3138
- (株) ダンロップスポーツマーケティング
〒108-0075 東京都港区港南 1-6-41 品川クリスタルスクエア
TEL.03-5463-7320 FAX.03-5463-7334
- ディーエムソリューションズ(株)
〒180-0005 東京都武蔵野市御殿山 1-1-3 クリスタルパークビル2F
TEL.0422-24-8500 FAX.0422-24-8620
- 日本シー・エー・ディー(株)
〒161-0033 東京都新宿区下落合 2-14-1 CADビル
TEL.03-3232-4111 FAX.03-3565-3611
- プリチストンスポーツ(株)
〒105-6128 東京都港区浜松町2-4-1 世界貿易センタービル28階
TEL.03-5425-8603 FAX.03-5425-8656
- 丸菱産業(株)
〒162-0063 東京都新宿区市谷薬王寺町 58-402
TEL.03-3513-7756 FAX.03-3513-7897
- ヤマト徽章(株)
〒113-0001 東京都文京区白山 1-26-19
TEL.03-3814-5171 FAX.03-3812-0502
- (株) ランダム・アド
〒101-0031 東京都千代田区東神田 2-8-4 東神田サンコンビル7F
TEL.03-3864-4389 FAX.03-3864-4678
- 黒潮カントリークラブ
〒781-5703 高知県安芸郡芸西村西分甲 5207
TEL.0887-33-4455 FAX.0887-33-4400
- (株) ネクシーズ
〒150-0031 東京都渋谷区桜丘町20-4 ネクシーズスクエアビル
TEL.03-5459-7921 FAX.03-3476-7885
- (株) ダンロップゴルフスクール
〒108-0075 東京都港区港南1-6-41 品川クリスタルスクエア
TEL.03-5783-2801 FAX.03-5783-2802
- (株) ガレリア
〒212-0058 神奈川県川崎市幸区鹿島田3-23-10
TEL.044-276-8208 FAX.044-276-8246
- 楽天(株)
〒158-0094 東京都世田谷区玉川11-14-1 楽天クリムゾンハウス
TEL.050-5817-3341 FAX.03-6368-4443
- (株) TBSテレビ
〒107-8006 東京都港区赤坂5-3-6
TEL.03-5571-2861 FAX.03-3589-2366
- (株) YKY
〒101-0041 東京都千代田区神田須田町1-22 パルワールドオノビル4F
TEL.03-6206-8228 FAX.03-6206-8264
- (株) 新星出版社
〒110-0016 東京都台東区台東2-24-10
TEL.03-3831-0743 FAX.03-3831-0758
- ソニーネットワークコミュニケーションズ(株)
〒141-8610 東京都品川区大崎2-10-1 ソニーシティ大崎
TEL.050-3141-2961 FAX.050-3750-6606

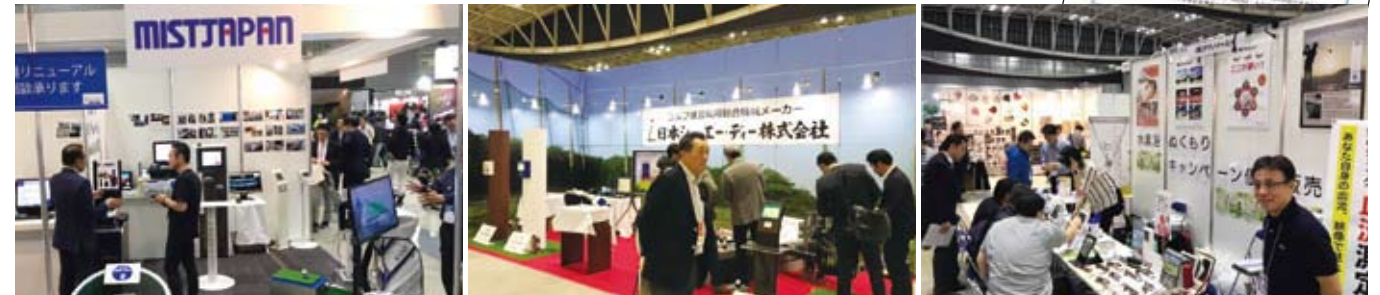
全 35 社 ※賛助会員の掲載情報は、2019年5月15日のものです。

53rd ジャパンゴルフフェア2019開催結果報告

JGRA 2019ゴルフ練習場総合展示会

53rd JAPAN GOLF FAIR 2019 in PACIFICO YOKOHAMA

第53回ジャパンゴルフフェア2019会場内にゴルフ練習場関連コーナーを開設しました。一般来場者やゴルフ練習場業界関係者に向けて、ゴルフの新しい楽しみ方や製品情報をご紹介させていただきました。出展は17社。練習場設備メーカーからゴルフ場、旅行代理店まで幅広く出展いただきました。



■ ゴルフ練習場関連コーナー出展企業

R-1 (株)テクノイースト	R-9 ラオラオベイゴルフ&リゾート 東京案内所	R-17 (株)ナノテックジャパン
R-2 オリムピックナショナルゴルフクラブ	R-10 創機工業(株)	
R-3 (株)ガレリア	R-11 喜和産業(株)	
R-4 リバーサカワ・ゴルフクラブ オリムピック・カントリークラブ	R-12 (株)オニット	
R-5 GOLFUNS/ゴルフファンズ	R-13 日本シー・エー・ディー(株)	
R-6 (有) NOUENサンテック	R-14 (株)MISTJAPAN	
R-7 小田原湯本カントリークラブ	R-15 (株)シーディアイ	
R-8 黒潮カントリークラブ / 黒潮観光開発(株)	R-16 (株)スポーツマインド	

賛助会員募集のご案内

賛助会員制度が新しくなりました。

ゴルフ練習場と共にゴルフ業界を活性化させていきたいと思っている企業のお話を伺っていると、現状の賛助会員制度に課題が出ていました。2018年度の理事会において、1口3万円の口数制を採用しました。これにより、各企業ごとに来ることを細かに対応でき、練習場にも企業にも必要な情報をご提供できるようになりました。

賛助会員 年会費 1口 3万円 (複数可)

- 1 会員名簿への記載
- 2 総会懇親会へのご案内
- 3 賛助会員証の発行
- 4 JGRA会報誌の送付
- 5 JGRAジュニア検定会講習会の案内送付
- 6 JGRA主催イベントのご案内
- 7 ゴルフフェア出展割引制度

賛助加盟種別	年会費	会報誌 広告	パナー 広告	封入 サービス	
賛助会員 (個人)	1口 30,000円				
賛助会員 (法人)	2口 60,000円				
協力賛助会員 A	6口 180,000円	※	○	※	※会報誌広告 1/3サイズ (もしくは折込チラシ封入)
協力賛助会員 B	12口 360,000円	○	○		会報誌広告 2/3サイズ
特別賛助会員 A	16口 480,000円	○	○		会報誌広告 1ページ中
特別賛助会員 B	20口 600,000円	○	○	○	会報誌広告 1ページ表 会報誌の中に折込チラシを封入いたします

※会報誌広告及び封入サービスは、年2回(9月・2月)に実施いたします。※年会費は税込価格となります。

JGRA 通常総会報告

2019年6月11日(火)、広島県・ANAクラウンプラザホテル広島にて通常総会を開催しました。昨年度の活動報告と予算の満場一致による可決と共に、今年度の活動予定及び予算の報告がありました。今年度も引き続き、ゴルフ練習場の使命である、地域の子供からシニアまでもがゴルフを通じて健康で生きがいのある生活を送っていただけのプラットフォームとしての練習場運営のお手伝いが出来る連盟活動を行っていくご説明がありました。今年度は任期満了に伴う役員改選にて、退任及び新任役員がございました。

【退任理事】

ご退任頂きました理事の皆様には、当連盟事業への積極的な活動とご理解を賜りましたこと誠にありがとうございました。

- 菊水ゴルフクラブ 代表取締役 北野 友之
- 高松青春ゴルフセンター 代表取締役 森 茂幸
- ブリヂストンスポーツセールスジャパン株式会社 取締役 堀田 誠
- 公益社団法人日本プロゴルフ協会 理事 長崎 誠



役 職	氏 名	所 属
会 長	横山 雅也	千歳ゴルフセンター
副 会 長	川崎 益彦	桜宮ゴルフクラブ
副 会 長	加藤 賢治	加藤農園ゴルフリンクス
副 会 長	柴山 忠雄	宮城ゴルフガーデン
専務理事	北岡 利昭	フラッグスゴルフスクール
常任理事	重松 茂	ニュー真駒内ゴルフセンター
常任理事	吉原 弘真	グランドゴルフセンター
常任理事	瀬尾 基	埼玉スポーツセンター
常任理事	橋本 幸治	新御堂ゴルフセンター
理 事	吉田 智行	井高野ゴルフセンター
理 事	小西 正人	名谷ゴルフセンター
理 事	岡田 光史	グリーンパークゴルフセンター
理 事	加藤 淳一	桜木ゴルフクラブ
理 事	竹内 和雄	西高知ゴルフ
理 事	土屋 圭吾	ミズノ(株)
理 事	炭吉 成夫	ブリヂストンスポーツセールスジャパン(株)
理 事	木越 浩文	(株)ダンロップスポーツマーケティング
理 事	佐川 八重子	(株)桜ゴルフ
理 事	横岡 充浩	公益社団法人日本プロゴルフ協会
理 事	大石 順一	一般社団法人日本ゴルフ場経営者協会
理 事	安藤 充	公益社団法人日本パブリックゴルフ協会
理 事	鈴木 晴澄	スズコーゴルフ
理 事	小林 廉造	税理法人大手町税経

発展促進セミナー

2019年2月22日(金)大阪・ホテル阪急エキスポパークにて発展促進セミナーを開催しました。当日は62名の参加者と共に、2019年新ルールを公益財団法人日本ゴルフ協会 規則委員長 兼関西ゴルフ連盟 競技委員 貝原剛氏に開設して頂きました。また、関西ゴルフ練習場連盟で進めている練習場経営者及び研修生を対象にした情報共有ツール”KGPUインターネット”についてサイボウズ株式会社 大橋宏充氏に、練習場活性化のための知識共有と研修会開催に関する情報共有方法について解説していただきました。



サイボウズ株式会社 大橋 宏充氏



2019 ゴルフフェアセミナー

2019年3月22日(金)ゴルフフェア2019の会場内にて練習場の業界課題である”若年層”と”女性”の取り込みに対して成功している現場の手法と最新システムの声を取り上げたディスカッション形式のセミナーを参加者105名のなか、開催しました。

第一部 若年層のエンジョイゴルファーが来客する際最新打席装置

最新機器としてわかブームになっているトラッキングシステムを用いて、若者が来客し常連客も打球数が増える方法とは!?

【登壇者】

- ・株式会社ゴルフダイジェストオンライン 取締役/吉川雄大氏
- ・TrackMan株式会社 代表取締役/庭山章ケント氏

第二部 女性目線が成功のカギ! あなたの練習場ファンが増える女性スタッフ活用術

練習場に女性が来場しやすい活気を作り上げた成功談から現場運営に必要なスタッフ活用術を紐解く。

【登壇者】

- ・第百ゴルフクラブ支配人/山本 桂氏
- ・青谷ゴルフガーデン 安田総業株式会社代表取締役/安田 祐子氏
- ・株式会社トップサポートカンパニー 人材育成事業部長/本田 一恵氏



<セミナー結果総論>

参加者の声として、実際の練習場で成功している事例や速戦的に出来る事例を欲しており、特に練習場集客と人材確保に対しての関心が強いことが分かりました。来年度は本回答を基に検討を進めてまいります。



2019年度 **研修会実績表** (各ブロック研修会結果)

ブロック	開催日	コース	スコア順位	備考	
北海道ブロック 実績表	2019年5月29日(水)	真駒内カントリークラブ 空沼	佐々木 伸 75 多田 真美子 78 保坂 崇仁 81 瀧野 俊樹 81 福田 義希 84	2019年度 1月・2月・3月・4月の 研修会 開催情報は無し	
	2019年6月19日(水)	滝のカントリークラブ 東⇒中	佐々木 伸 79 保坂 崇仁 84 土井 広和 86 瀧野 俊樹 87 福田 義希 89		
	2019年7月17日(水)	真駒内カントリークラブ 空沼	瀧野 俊樹 74 多田 真美子 75 保坂 崇仁 81 川村 宏治 81 佐々木 伸 83		
					2019年度 1月・2月・3月の 研修会 開催情報は無し
					2019年度 1月・2月・3月の 研修会 開催情報は無し
東北ブロック 実績表	2019年4月18日(木)	鹿島カントリー倶楽部	水嶋 佑介 74 伊藤 慶隆 75 宮内 孝輔 76 後藤 博史 77 大野 祐也 78	備考	
	2019年5月16日(木)	太白カントリークラブ	宮内 孝輔 68 蛭名 大和 68 志鎌 圭介 69 大野 祐也 71 伊藤 慶隆 72		
	2019年6月20日(木)	泉パークタウンゴルフ倶楽部	宮内 孝輔 69 土屋 晃範 72 蛭名 大和 73 大野 祐也 74 池田 春樹 75		
					2019年度 1月・2月・3月の 研修会 開催情報は無し
					2019年度 1月・2月・3月の 研修会 開催情報は無し
関東ブロック 競技実績表	2019年1月25日(金)	学科講習会 オリンピック記念センター	赤津 聡之 72 栗城 凌太 72 山本 太郎 73 片山 純一 73 今野 一哉 74	2019年4月25日(木)・26日(金) 2019年6月27日(木)・28日(金)	
	2019年2月25日(月)	学科講習会 オリンピック記念センター	大関 翔 69 菅原 和穂 71 三木 龍馬 72 大熊 洋司 72 新名 功一 72		
	2019年3月18日(月)・20日(水)	日高カントリークラブ	大関 翔 69 本郷 真茂 72 栗城 凌太 72 西村 和也 73 大熊 洋司 73		
	2019年4月25日(木)・26日(金)	千葉夷隅ゴルフクラブ	大関 翔 69 本郷 真茂 72 栗城 凌太 72 西村 和也 73 大熊 洋司 73		
	2019年6月27日(木)・28日(金)	鶴舞カントリー倶楽部東コース	大関 翔 69 本郷 真茂 72 栗城 凌太 72 西村 和也 73 大熊 洋司 73		
関西ブロック 実績表	2019年4月5日(金)	瀬田ゴルフコース 東C	本田 大記 77 河合 剛 78 萬代 寛之 78 池見 和輝 78 倉元 剛志 79	2019年度 1月・2月・3月・6月の 研修会 開催情報は無し	
	2019年5月10日(金)	有馬ロイヤルGC ノーブルC	河 尊永 66 百海 統 70 中妻 駿介 71 高橋 良昌 71 柿木 淳平 72		
					2019年度 1月・2月・3月・6月の 研修会 開催情報は無し
					2019年度 1月・2月・3月・6月の 研修会 開催情報は無し
					2019年度 1月・2月・3月・6月の 研修会 開催情報は無し
中四国ブロック 実績表	2019年3月28日(木)	鷺羽ゴルフ倶楽部	大田 健司 71 村上 博亮 77 文山 広一 77 入江 広志 78 三好 正己 78	備考	
	2019年3月29日(木)	鷺羽ゴルフ倶楽部	大田 健司 73 村上 博亮 74 文山 広一 75 三好 正己 77 入江 広志 78		
					2019年度 1月・2月・3月・5月・6月の 研修会 開催情報は無し
					2019年度 1月・2月・3月・5月の 研修会 開催情報は無し
					2019年度 1月・2月・3月・5月の 研修会 開催情報は無し
九州ブロック 実績表	2019年4月10日(水)	小郡カントリー倶楽部	小野 雅瑛 75 織掛 和郎 76 山部 泰樹 76 新里 剛 78 藤 輝彦 78	備考	
	2019年6月5日(水)	西戸崎シーサイド カントリークラブ	米嶋 稔 71 山部 泰樹 72 三木 康敬 74 新里 剛 76 永田 吉秀 76		
					2019年度 1月・2月・3月・5月の 研修会 開催情報は無し
					2019年度 1月・2月・3月・5月の 研修会 開催情報は無し
					2019年度 1月・2月・3月・5月の 研修会 開催情報は無し



【第28回】 関西ゴルフ練習場連盟トーナメント報告



関西ゴルフ練習場連盟主催の関西ゴルフ練習場連盟トーナメントは2019年4月19日(金)小野東洋GC(7027Y、パー72)で開催した。晴天の中、アウト、インに分かれて同時スタートが切られた。連盟会員59名、PGAトーナメントプロ、ティーチングプロ他91名の計150名参加の大会となり熱戦が繰り広げられた。



V 試合結果は69ストローク、3アンダーの成績で、**芦沢宗臣選手が制した。**

優勝の芦沢選手には賞金30万円が付与された。2位、リチャードテイ特選手、3位、櫻原大貴選手の結果であった。シニアの部は72ストロークで、宮垣健司選手が優勝、2位、堤隆志選手、3位、尾辻茂治選手の結果であった。特別賞としてJGRA横山会長からJGRA研修会員の大迫瑞生、中妻駿介、迫田修の上位3選手に付与された。表彰式では、大会会長北野友之関西ゴルフ練習場連盟理事長から「晴天に恵まれ好コンディション中、無事大会終了出来

ました。大会名が変わって2度目の大会でしたが150名を超えるエントリーがあり素晴らしい大会になりました。かなり、今大会が認知されてきたと思います。また、大会開催にあたり小野東洋GCの細見支配人、スタッフ皆様のご協力に感謝致します。来年も実施致しますので是非来年もご参加をお願いしたい。」旨の挨拶があった。次に吉田理事から上位20名の成績発表が行われ賞金が授与された。最後に優勝の芦沢選手への取材と写真撮影が行われ無事大会は終了となった。

プロフェッショナルメンバー研修会

**ご入会/参加募集
のご案内**

(公社) 全日本ゴルフ練習場連盟「研修会会員選抜」大会
 全国6ブロック所属の研修会会員から選抜された代表による競技会であり、会員の技術と質の向上を図るため、年1回開催しています。
 参加者の上位には賞金を授与しています。

**定期的なハイレベルな戦いと交流の場で
ステップアップを!**

入会方法・開催予定日・開催要項など詳しくはお問い合わせください



「喫煙打席」及び「女性利用者」について

練習場の様々な取り組みに対し、一般来場者はどのように考えているのかをアンケートにより把握し、全国の各練習場の今後の展開に生かしていただくことを目的に実施しています。今回は業界の課題となっている「喫煙打席」及び「女性利用者」について一般利用者の声を聞きました。



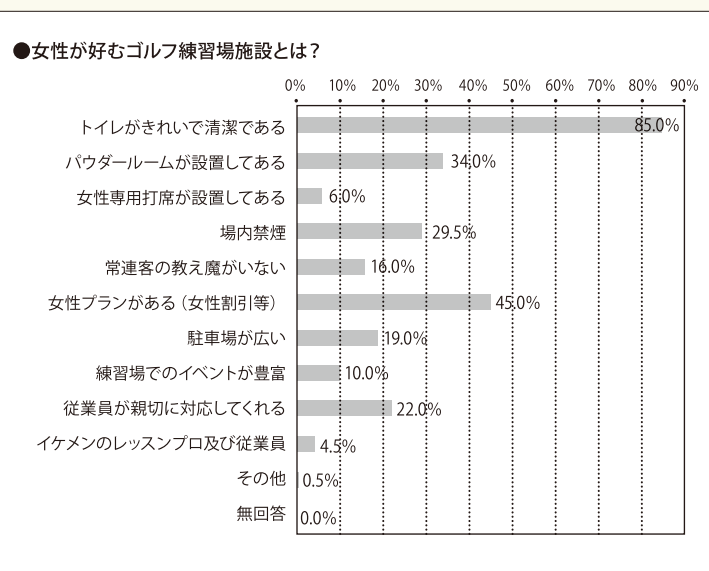
【1.対象者】第53回ジャパンゴルフフェア2019来場の一般ゴルファー 【2.調査方法】練習場関連コーナーに立ち寄っていただいた方へアンケート協力いただきました。【3.回答数など】対象者：612/回答率100% 【4.調査結果】アンケート回答者の属性平均は40~60代(79.8%)・男性66%女性34%。練習場来場回数1~2回/月(48.1%)、練習場利用者層とほぼ同等。1)練習場を選ぶポイントは、自宅から近い(49%)・ボール料金が安い(41%)・練習場が大きい(41%)の選定基準となりました。接客・清掃・ボールマットがきれ

いについては20%台となりました。2)喫煙に関しては、施設全面禁煙(52.5%)・打席禁煙(25%)と合わせると77%となっており禁煙への要望が高くなりました。3)女性限定でアンケートを行った結果、女性が好むゴルフ練習場の傾向が出てきました。トイレがきれいで清潔(85%)・女性割引などがある(45%)。その他場内禁煙、駐車場が広い、スタッフが親切に対応してくれるなど女性だからこその結果となりました。

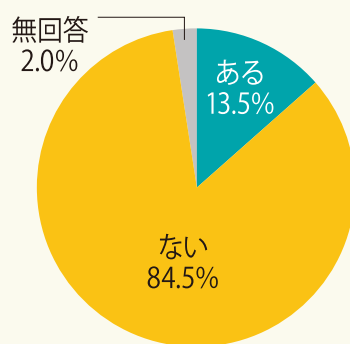
女性が好む練習場施設とは？

女性限定でアンケートを行った結果、女性が好むゴルフ練習場の傾向が出ました。トイレがきれいで清潔(85%)・女性割引などがある(45%)。その他、場内禁煙、駐車場が広い、スタッフが親切に対応してくれるなど女性だからこその結果となりました。

特筆すべきポイントは、「清潔感」。ゴルフを全くしていない女性が来場した時にキレイ!と思ってもらうことは店舗運営の基本となるべきものです。店舗として広大な敷地なので清掃が行き届かず、蜘蛛の巣があったり、トイレが汚れていたら、女性は好き好んで通わないものです。政争の改善やひと工夫をすることで新しい女性顧客を作ることが可能だという結果が出ました。



●今迄に練習場にて嫌な思いをした事がありますか？



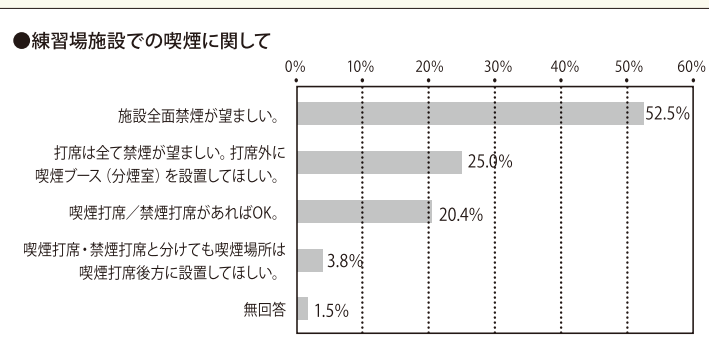
練習場で嫌な思いとは？

男性では感じない嫌な思いをフリーコメントで聞いてみました。

- ・受付/対応が良くなかった。
 - ・常連客/うるさい常連客。大声で話されて集中できない。練習場の私の私語。
 - ・タバコ/煙草をどこでも吸う人が多い。喫煙化の場所は臭い、早く帰りたい。
 - ・教え魔/下手な男性の癖に教えたがる。下手で笑われた。
- などのコメントがありました。不特定多数のお客様が横並びでご利用される打席だからこそ女性目線での改善ポイントのヒントとなる結果が出ました。

練習場の喫煙に対するアンケート結果

分煙が叫ばれる中において、ゴルフにおける喫煙はさかのばればゴルフ発祥の頃から、お酒と喫煙はつきものでした。近年はスポーツとして捉えて練習をスタートするゴルファーがほとんどですので、分煙や禁煙の声は非常に多くなっており、全面禁煙・打席禁煙を合わせると75%というニーズの高いことが、アンケート結果から読み取れます。



2020年4月/屋内原則禁煙

■練習場は対象？

半屋外であるゴルフ練習場の打席でも、煙が非喫煙者や子供に受動喫煙されるため、事務所・工場・ホテル旅館・飲食店と同等の第二種施設として該当されます。(厚生労働省受動喫煙対策に関するコールセンター回答)

■どのような対策が必要？

屋内禁煙の場合は、打席及びクラブハウス内で禁煙となります。喫煙者への措置として喫煙専用室の設置することが可能です。

■財政・税制支援

対策に講じる財政・税制上の精度があります。【財政支援】受動喫煙防止対策助成金：本助成金は中小企業事業種が受動喫煙防止対策を実施するために必要な経費のうち、一定の基準を満たす各種喫煙室等の設置などにかかる工費、設備費、備品費、機械装置費などの経費に対して助成を行う制度です。【税制措置】特別償却又は税額控除制度：2021年3月31日までに、認定経営革新等支援機関等(商工会議所等)による、経営改善に関する指導に基づいて、一定の要件を満たし経営改善設備の取得を行った場合に、取得価格の特別償却(30%)又は税額控除(7%)の適用を認めます。

■義務違反は？

改正法によって、違反者には、罰則の適用(過料)が課せられることがあります。しかしながら、これらは突然課せられるものではなく、多くの場合、まず指導が行われます。違反が明らかになり、指導がなされた場合には、必ずこの内容に従い、改めるようにして下さい。改めない場合や違反した施設管理者には最大50万円、各種喫煙室が基準に適合しない場合は管理者に最大50万円、禁煙に違反して喫煙した人は最大30万円の過料が罰則としてあります。

■皆様へのお願い

練習場のある自治体によっては、改正法以外についても独自の条例によって、受動喫煙防止に関する義務が定められている場合があります。詳細については各自自治体へお問い合わせください。



出典：厚生労働省サイト「なくそう！望まない受動喫煙。」より



厚生労働省は2018年7月に健康増進法の一部改正する法律を成立し2020年4月1日より全面施行することを告知しました。望まない受動喫煙を防止するための取組みとして「マナーからルール」へと変わります。

0円

レンタルでらくらく分煙対策!

内装・改修
工事で
喫煙室を作る

ボックス型の
喫煙ブースを
設置する

ネクシィーズ・ゼロシリーズ

毎月固定の料金で導入することができるレンタルサービスです。
内装・改修工事も、喫煙ブースの設置も初期費用0円で対応いたします!

※法令および条例が制定する諸条件に従い、施設に合った対策をご提案いたします。

分煙対策のご相談は、JGRA賛助会員の(株)ネクシィーズまで!

お電話でのお問い合わせ [受付時間] 平日10時~18時

TEL 0120-945-709

WEBフォームからのお問い合わせ

Nexyz.

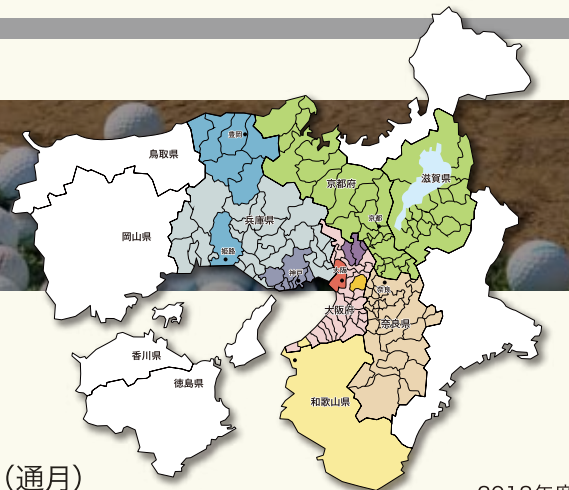
GROUP

株式会社ネクシィーズは、株式会社ネクシィーズグループ(東証一部上場 4346)のグループ企業です。

関西地域 / 景況報告

関西ゴルフ練習場連盟 2019年1月10日

京都・滋賀 / 北摂 / 京阪・奈良 / 大阪・東大阪 / 阪南・和歌山 / 東阪神 / 神戸 / 姫路・但馬



関西ゴルフ練習場連盟 2018年度 営業成績 レポート一覧表(通月)

●対前年売上比率 報告場数●

2018年度
2019/07/10追記

ブロック		4月	5月	6月	7月	8月	9月	上期	10月	11月	12月	1月	2月	3月	下期	通期
京都 滋賀	対前年売上比率															
	報告場数															
北摂	対前年売上比率	101.0	97.7	97.5	83.7	92.0	100.9	95.5	103.5	97.1	96.6	97.9	97.2	97.9	98.4	96.9
	報告場数	8	8	8	8	8	5	7.5	8	8	8	8	8	8	8.0	7.8
京阪 奈良	対前年売上比率	94.6	97.5	91.6	81.2	88.6	92.8	91.1	100.0	94.3	101.5	93.6	98.4	102.7	98.4	94.7
	報告場数	5	4	4	3	3	3	3.7	4	3	3	4	4	4	3.7	3.7
大阪 東大阪	対前年売上比率	103.5	104.8	100.9	89.3	89.0	106.1	98.9	112.8	102.5	104.4	115.4	120.7	104.9	110.1	104.5
	報告場数	4	4	4	4	4	4	4.0	4	4	4	4	4	4	4.0	4.0
阪南 和歌山	対前年売上比率	99.1	97.3	95.3	86.4	93.0	89.1	93.4	98.8	96.2	98.4	107.5	105.9	97.9	100.8	97.1
	報告場数	6	6	6	5	5	4	5.3	5	5	5	4	4	5	4.7	5.0
東阪神	対前年売上比率	103.6	99.6	98.8	86.4	93.4	94.4	96.0	102.4	98.5	102.4	105.5	107.0	102.2	103.0	99.5
	報告場数	6	6	6	6	6	6	6.0	6	6	6	6	5	5	5.7	5.8
神戸	対前年売上比率	98.9	95.2	99.9	84.0	93.2	88.7	93.3	107.4	96.3	101.3	105.6	105.8	102.0	103.1	98.2
	報告場数	4	4	3	3	3	4	3.5	3	3	3	3	3	3	3.0	3.3
姫路 但馬	対前年売上比率	102.2	100.6	97.6	83.1	95.0	95.3	95.6	100.9	101.9	107.0	115.7	112.1	107.5	107.5	101.6
	報告場数	4	4	4	4	4	4	4.0	4	4	4	4	4	4	4.0	4.0
加重平均	対前年売上比率	100.4	98.8	97.3	85.0	92.2	95.5	95.0	103.3	98.1	101.0	104.9	105.6	101.5	102.5	98.6
92	報告場数	37	36	35	33	33	30	34.0	34	33	33	33	32	33	33.3	33.5

関西ゴルフ練習場連盟 2019年度 営業成績 レポート一覧表(通月)

●対前年売上比率 報告場数●

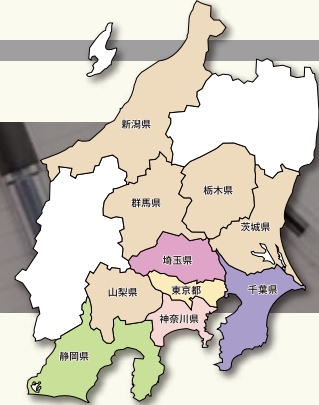
2019年度

ブロック		4月	5月	6月	7月	8月	9月	上期	10月	11月	12月	1月	2月	3月	下期	通期
京都 滋賀	対前年売上比率															
	報告場数															
北摂	対前年売上比率	93.0	96.0	101.5				96.8								
	報告場数	8	8	7				7.7								
京阪 奈良	対前年売上比率	93.4	96.8	104.2				98.1								
	報告場数	3	3	3				3.0								
大阪 東大阪	対前年売上比率	97.5	101.6	102.5				100.5								
	報告場数	4	4	4				4.0								
阪南 和歌山	対前年売上比率	96.0	99.4	100.8				98.7								
	報告場数	5	5	5				5.0								
東阪神	対前年売上比率	102.6	104.6	105.2				104.1								
	報告場数	6	6	6				6.0								
神戸	対前年売上比率	101.7	104.2	96.7				100.9								
	報告場数	4	4	4				4.0								
姫路 但馬	対前年売上比率	95.1	101.9	101.0				99.3								
	報告場数	4	4	4				4.0								
加重平均	対前年売上比率	97.0	100.4	101.8				99.7								
92	報告場数	34	34	33				33.7								

関東地域 / 景況報告

関東ゴルフ練習場連盟

東京23区 / 東京23区外 / 神奈川 / 埼玉 / 千葉 / 静岡 / 茨城・群馬・栃木・新潟・山梨



関東ゴルフ練習場連盟2019年6月・上期 営業成績 レポート

●利用者数・ボール売上・スクール 対前年比 比較表●

※6月回答数

	地区	6月報告数	対前年比	1月	2月	3月	4月	5月	6月	上期平均	
	回答数	0		60	54	59	56	53	46	55	
1	東京23区内	8	利用者数 ボール売上 スクール前年比	102.7 99.0 100.6	100.2 99.2 96.5	102.7 101.2 97.4	94.4 92.3 97.7	100.6 99.4 97.8	102.0 100.5 100.2	100.4 98.6 98.4	
2	東京23区外	5	利用者数 ボール売上 スクール前年比	105.5 104.4 82.8	104.4 106.2 133.3	105.1 102.4 109.9	94.6 94.1 77.0	101.1 104.3 96.1	101.5 102.4 108.4	102.0 102.3 101.2	
3	東京都合計	13	利用者数 ボール売上 スクール前年比	103.6 100.6 95.2	101.7 101.7 110.3	103.6 101.6 102.1	94.4 92.9 90.0	100.7 101.2 97.1	101.8 101.1 102.9	101.0 99.9 99.6	
4	神奈川	12	利用者数 ボール売上 スクール前年比	104.0 103.9 93.4	99.6 98.5 92.5	103.6 101.7 88.0	100.4 104.3 93.2	101.3 106.2 98.1	104.2 103.4 88.3	102.2 103.0 92.3	
5	埼玉	14	利用者数 ボール売上 スクール前年比	105.0 104.8 110.4	100.4 102.2 104.6	101.9 104.0 102.9	97.9 98.8 102.2	101.2 102.0 99.6	104.0 106.9 102.3	101.7 103.1 103.7	
6	千葉	10	利用者数 ボール売上 スクール前年比	101.9 99.5 98.0	98.0 96.0 94.3	104.6 102.7 92.6	97.1 96.0 92.9	101.7 101.8 100.0	101.4 97.6 96.7	100.8 98.9 95.8	
7	静岡	1	利用者数 ボール売上 スクール前年比	110.2 108.1 127.1	110.6 112.5 91.0	108.9 108.0 135.5	102.0 101.9 113.3	100.5 99.3 146.5	99.8 102.0 249.8	105.4 105.3 143.8	
8	茨城/群馬/栃木/新潟/山梨	3	利用者数 ボール売上 スクール前年比	102.0 101.3 78.5	104.4 111.2 71.4	100.9 103.5 97.5	85.4 87.6 116.2	93.0 91.5 107.1	88.8 91.0 87.1	95.7 97.7 92.9	
	関東練習場合計	53	利用者数 ボール売上 スクール前年比	104.4 102.9 99.2	101.2 101.4 99.2	104.1 103.3 98.1	97.5 98.0 96.5	100.8 101.9 101.8	101.8 101.9 107.8	101.6 101.6 100.4	
	関西平均	35	ボール売上	104.9	105.6	101.5	97.0	100.4	101.6	101.8	
※	関東インドア平均	4	利用者数 ボール売上 スクール前年比	107.6 100.6 110.5		99.5 99.7 113.6		123.2	119.9	121.3	115.6

■2019年6月コメント

練習場利用者が対前年度比を上回った施設数

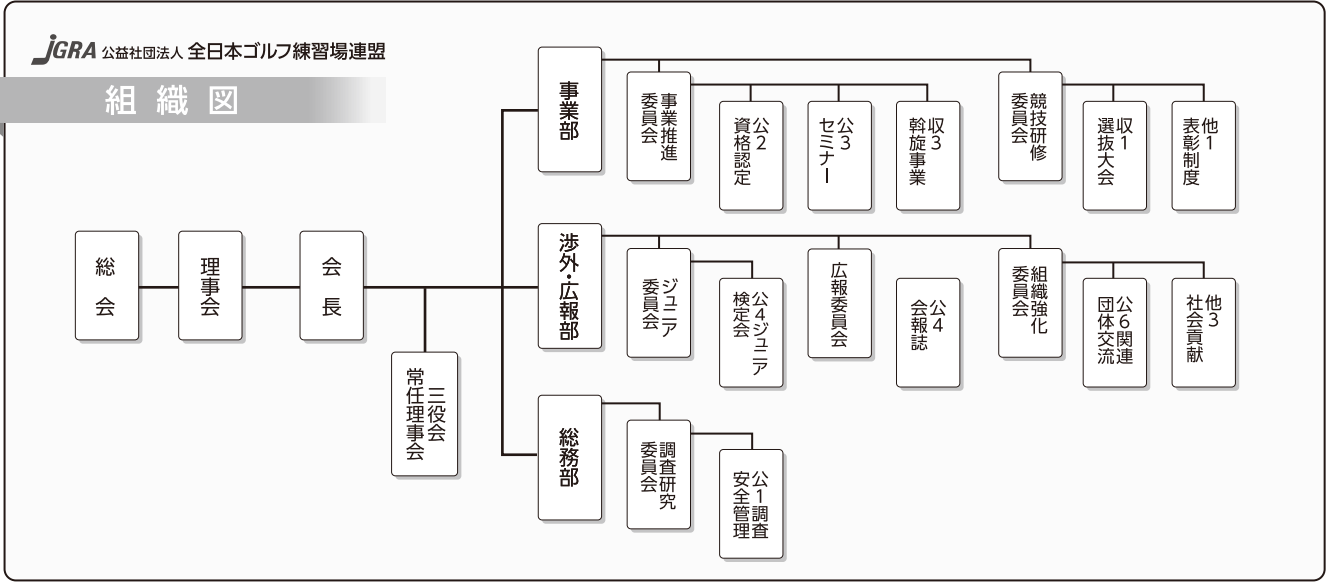
利用者数対前年比	東京区内	東京区外	神奈川	埼玉	千葉	静岡	群馬/新潟	茨城	合計
報告数	6	3	8	10	9	6	1	1	44
前年比増加施設	4	2	7	8	5	3	0	0	29
比率	67%	67%	88%	80%	56%	50%	0%	0%	66%

※6月は昨年と比較し雨の日が多かったが、比較的涼しい日が多かったため利用者が前年を上回った施設数が増えた。
 ※利用者数は報告数44施設の内、29施設(66%)が対前年を上回った。県別では神奈川、埼玉が良い。
 ※ボール売上(報告数41施設)は68%(28施設)で対前年を上回った。イベントを積極的に仕掛けている施設は好調。
 ※スクール生徒数(報告数27施設)は48%(13施設)で対前年比を上回った。インドアは報告数が少ないが好調に推移。
 ※上期平均(1月~6月)は利用者数101.6%、ボール売上101.6%、スクール100.4%と前年を上回った。

各会員から県連そして全日本への一気通貫体制を目指しています。



部門	部長	委員会	委員長
部門委員	事業部	事業推進委員会	北岡 利昭
		競技研修委員会	吉田 智行
	渉外広報部	ジュニア委員会	岡田 光史
		広報委員会	北岡 利昭
総務部	組織強化委員会 (東日本)	瀬尾 基	
	組織強化委員会 (西日本)	川崎 益彦	
総務部	柴山 忠雄	調査研究委員会	橋本 幸治



■ 役員 2019年7月31日現在 各役員非常勤となります。

役職	氏名	所属
会長	横山 雅也	千歳ゴルフセンター
副会長	川崎 益彦	桜宮ゴルフクラブ
副会長	加藤 賢治	加藤農園ゴルフリンクス
副会長	柴山 忠雄	宮城ゴルフガーデン
専務理事	北岡 利昭	フラッグスゴルフスクール
常任理事	重松 茂	ニュー真駒内ゴルフセンター
常任理事	吉原 弘真	グランドゴルフセンター
常任理事	瀬尾 基	埼玉スポーツセンター
常任理事	橋本 幸治	新御堂ゴルフセンター
理事	吉田 智行	井高野ゴルフセンター
理事	小西 正人	名谷ゴルフセンター
理事	岡田 光史	グリーンパークゴルフセンター
理事	加藤 淳一	桜木ゴルフクラブ
理事	竹内 和雄	西高知ゴルフ
理事	土屋 圭吾	ミズノ(株)
理事	炭吉 成夫	プリヂストンスポーツセールスジャパン(株)
理事	木越 浩文	(株)ダンロップスポーツマーケティング
理事	佐川 八重子	(株)桜ゴルフ
理事	横岡 充浩	公益社団法人日本プロゴルフ協会
理事	大石 順一	一般社団法人日本ゴルフ場経営者協会
理事	安藤 充	公益社団法人日本パブリックゴルフ協会
理事	鈴木 晴澄	スズコーゴルフ
理事	小林 廉造	税理法人大手町税経

2018年度 事業報告 2018年4月 1日から 2019年3月31日まで

2018年4月1日から2019年3月31日まで当連盟の事業報告を会報誌を通じご報告いたします。なお、本報告書は所轄省庁となる内閣府へ報告した内容となります。

< 全体総括 >
 ゴルフ練習場の使命は地域の子供からシニアまでもがゴルフを通じて健康で生きがいのある生活を送っていただけるプラットフォームであります。ゴルフ練習場に来るとゴルフ特有の楽しさ(元気がもらえる・仲間がいる・自己研鑽ができる)を提供するために、練習場自身が運営に磨きをかけていく必要があります。連盟の活動は、多種多様なプラットフォーム環境を把握し、全国の会員に伝えることです。今年度は会報誌やセミナーを通じ多くの情報発信を行わせていただきました。これは、各地区ブロックの協力が深まってきた証とと考えております。

- 【公益目的事業1】 ゴルフ事業に関する調査および研究**
- 1. ゴルフ事業(練習場)に関わる実態調査及び研究**
- ゴルフ関連団体と連携・情報を共有し、全国のゴルフ練習場の施設数を調査した。
 - 特定のゴルフ事業者を指定して地域別の入場者数と売り上げを調査した。
 - ゴルフ事業に関わる施設の付帯設備や雇用形態等の運営における実態を調査した。

- 2. 安全管理に関する調査及び研究**
- ゴルフ施設における安全管理の意識向上のためのグッズ作成
 - ゴルフ練習場向けの保険情報の紹介
 - ゴルフ練習場施設運営向けマニュアルの掲載

- 【公益目的事業2】 ゴルフ事業に関する人材育成及び資格認定 JGRA認定制度の実施**
- 「JGRA ゴルフ MBA プログラム」の実施に向けて、関東ブロックにてセミナーなどをテスト開催し内容の精査検討を行った。

- 【公益目的事業3】 ゴルフ事業に関する研修会、セミナー等の開催**
- ゴルフ事業に携わる者の資質向上と発展を図ることを目的に様々な内容の研修会、セミナー等を実施した。
- JGRA ゴルフ練習場ビジネスセミナーの実施
 - ジュニアゴルファー育成サポートセミナー
 - ゴルフ練習場発展促進セミナー

- 【公益目的事業4】 ゴルフ事業に関する普及、啓発及び検定**
- ゴルフを知り楽しんで頂くための情報を発信し、ゴルフの普及や活性化に努めた。

- 1. ジュニアゴルファー検定制度**
- ジュニアゴルファー検定会

■ 当連盟主催ジュニアゴルファー検定会

検定会名称	日時	場所	人数	主催イベント名
第44回ジュニアゴルファー検定会	2018年5月4日	我孫子ゴルフ倶楽部	12名	我孫子ゴルフ倶楽部招待小学生ゴルフ大会
第45回ジュニアゴルファー検定会	2018年8月6日	戸塚カントリー倶楽部	6名	神奈川県・横浜市ゴルフ協会主催
第46回ジュニアゴルファー検定会	2018年9月23日	利府ゴルフ倶楽部	9名	第46回ミヤギテレビ杯ダンロップ女子オープンゴルフトーナメント
第47回ジュニアゴルファー検定会	2018年10月21日	袖ヶ浦カンツリークラブ	28名	Bridgestone Open 2018
第48回ジュニアゴルファー検定会	2018年12月9日	グリッサンドゴルフクラブ	44名	Hitachi 3Tours Championship 2018
第49回ジュニアゴルファー検定会	2018年12月26日	大宮国際カントリークラブ	7名	第15回彩の国ジュニアゴルフ大会

(2) 検定委員認定講習会・事業者認定会の開催

開催日	会場	検定員	準検定員	認定事業者
2018年10月17日(水)	JGRA会議室	1名	0名	0場
2018年2月26日(火)	目黒ゴルフ練習場	8名	0名	0場
合計		9名	0名	0場

■ 総数/認定事業者数 96場、検定員数 328名、準検定員数 77名

ブロック・地区	認定事業者数	検定員数	準検定員数
北海道	9場	14名	0名
東北	7場	25名	0名
関東	47場	255名	74名
関西	16場	38名	2名
中四国	1場	0名	0名
九州	2場	3名	0名
中部	0場	0名	1名
その他	0場	3名	0名
合計	82場	338名	77名

- 2. ジャパンゴルフフェア 2019 にゴルフ練習場関連コーナーを開設**
- 3. ジュニアゴルファー登録制度の普及**
- 各ブロック協力のもとジュニアゴルファー登録制度の普及、整備、充実を図った。

ブロック・地区	協力練習場数	登録会員数
北海道	9場	26名
東北	7場	13名
関東	47場	3,627名
関西	16場	3,051名
中四国	1場	0名
九州	2場	0名
中部	0場	0名
合計	82場	6,717名

- 4. 会報誌「JGRA NEWS」の発行**
- 【公益目的事業5】 ゴルフ事業に関する苦情処理等 JGRA 苦情電話相談センターの運営**
- ゴルフ練習場とその周辺で発生する諸問題、消費者からの苦情に対応する消費者苦情電話相談センターを運営した。

- 【公益目的事業6】 ゴルフ事業に関する内外関係機関等との交流及び協力**
- ゴルフ関連団体やゴルフ関連会社と振興・普及を主な目的とした様々な交流、協力を行った。また地域のゴルフ普及、振興活動の支援・後援等を行い広く社会的なスポーツ振興に貢献した。

- 日本ゴルフサミット会議
- ゴルフ市場活性化委員会(GMAC)
- ゴルフ関連団体との連携
- 一般社団法人日本ゴルフ用品協会主催行事を後援協力
- 各種競技関連の後援・協力

- 【収益事業1】 競技会事業**
- 競技会の開催
 - 地域研修会を当連盟公認事業とした。

- 【収益事業2】 物品販売事業**
- ゴルフ関連図書の特設販売を実施
 - JGRAオリジナルグッズを販売

- 【収益事業3】 斡旋事業**
- ゴルフ練習場向けの保険情報の紹介
 - 代行発送事業の実施

- 【その他事業1】 表彰事業**
- 練習場業界に携わる皆様より日頃業務をする中で発見した「アイデア」や「工夫」「発想」を広く公募し、その中から最優秀者を選出し表彰した。

- 【その他事業2】 助成事業**
- 地域のゴルフ練習場の活性化に対して、申請のあった活動について必要資金の全部又は一部を助成した。

- 【その他事業3】 社会貢献事業**
- ペットボトル回収活動の推進
- ゴルフ練習場が簡単に社会貢献できる活動としてペットボトル回収活動(エコキャップ活動)を推進した。
- ゴルフウェア古着リサイクル活動

ジュニアゴルファー検定会 スタートアップ・マニュアル

ゴルフ
in
練習場

検定員になった、認定事業者になったものの、それを自分の練習場で活かすにはどうしたらいい？ この相談が事務局にもよく寄せられます。そこで、実際に練習場で検定会を実施している「ニュー成城ゴルフセンター」で、そのノウハウを教えてくださいました。

準備は打席と筆記試験会場。ショートコースがあれば完璧

取材に応じてくださったのは、認定事業者であり、ご自身も検定員登録をする同練習場代表の服部朋春さん。まずは実務面からお尋ねしました。

「当練習場の場合は、ジュニアスクールの生徒を対象に検定会を開催しています。実務では、①検定会日程の決定、②JGRA事務局へ検定会開催の申請、③スクール生と保護者へ広報・申し込み手続き、④当日のペーパーテストの準備・打席の確保、⑤検定会当日、⑥結果報告、という流れです」。

9級以上の受験者がいる場合は、実技にラウンドが入っています。その場合はどうされているのでしょうか。

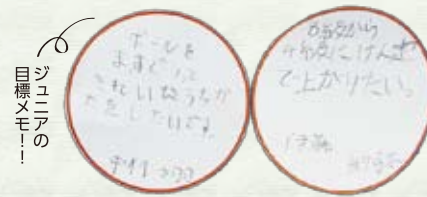
「コースが必要な場合は、提携のゴルフ場などと利用料金も含めた交渉が必要になります。プレイヤーがあまりに高いと受験費用がかさみ、保護者の許可も難しくなりますから……。当練習場の場合も、ゴルフ場に生徒を連れて行きます。ショートコースがある練習場なら、実技を練習場内で行うことができますよ」とのことでした。

スクール運営にも効果的に検定会を活用

次に、練習場が検定会を実施するメリットについてもうかがってみました。

「当練習場の場合は、検定会をあらかじめスクールの年間スケジュールに組み込むスタイルにしています。そのうえで、検定結果を子どもたちのレベルを見極める数値として、生徒と保護者への説明に活用

ているのです。子どもたちにとっては、次の目標や克服ポイントを理解するモチベーションアップのツールに、保護者は我が子のレベルや成長度合いがわかる材料になっているようです。これが保護者からの信頼を生み、子どもを安心してスクールに通わせてくれる好循環を生んでいます。ジュニアコーチも検定制度の利点を理解してくれており、2人が検定員です。余談ですが、JGRA主催のプロゴルフトーナメントでの検定会は、練習場での実施に参考となる経験もでき、とても魅力を感じています」と教えてくださいました。



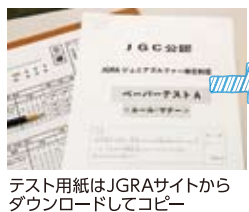
ジュニアの目標メモ！

検定会の1日 (実施例)

取材協力=ニュー成城ゴルフセンター

start

ペーパーテストの準備・会場設営



テスト用紙はJGRAサイトからダウンロードしてコピー

ペーパーテスト

机の上には鉛筆と消しゴムだけね



レベル別の問題用紙を配布

実技試験 その1

よろしくお願いします

では、みなさん頑張ってください



ショットは打席でチェック

10級おめでとう



合格証授与

送付されてきた「合格証」の授与式

goal



合格者インタビュー

これで実技検定は終了です



お疲れさま!!!

検定終了

実技試験 その2

あの目標を狙って打ちましょう



始めてください

パッティングはパター練習場でチェック

日本で唯一の公式ジュニア検定制度

ジュニアゴルファー検定会

ジュニアゴルファー検定制度とは？

ジュニアゴルファー検定制度は、技術の向上、正しい競技規則の習得を目指すとともに、ゴルフを通じて社会性、自己啓発、自己管理能力を養い、生きる力を身に付けることを目指しています。

JGRAでは、より多くの子供たちがゴルフを始め、学び、楽しんでいくために

実施活動をしております。検定は、検定基準に照らし、自分の実力に応じた実技テストとペーパーテストを行い全国の練習場にて開催致します。また、当連盟主催の検定会は毎年プロゴルフトーナメント会場で実施し、多くのジュニアゴルファーが参加しています。

検定基準

※ペーパーテストは「みんなのゴルフ」PGA発行・「JGAゴルフ規則」JGA発行から出題する。
※「実技テスト」「ペーパーテスト」それぞれ各自のレベルに合わせて受験することができます。(飛び級可能・実技、ペーパーの受験における相関はありません)

ランク	受験者目安	実技基準			ペーパーテスト基準
		認定級	テスト方法	基準	基準
A	スコアをつけてラウンド可能なジュニア	1級	通常ティーから	3オーバー以内でプレーできる	○ペーパーテストAを実施 「みんなのゴルフ」全般 「JGAゴルフ規則」第1・2章 ■エチケット・用語の定義 ■コースでのエチケット・マナー上級
		2級	(※1)	6オーバー以内でプレーできる	
		3級	3ホールラウンド	9オーバー以内でプレーできる	
B	ラウンドしたことがあるジュニア	4級	150ヤードより	15打以内でプレーできる	○ペーパーテストBを実施 「みんなのゴルフ」第7・8章 「JGAゴルフ規則」第1・2章 ■エチケット・用語の定義 ■ルール ■コースでのエチケット・マナー中級
		5級		18打以内でプレーできる	
		6級	3ホールラウンド	21打以内でプレーできる	
C	定期的に練習場で練習しているジュニア	7級	50ヤードより	15打以内でプレーできる	○ペーパーテストCを実施 「みんなのゴルフ」第1・3・7・8章 ■ゴルフコースについて ■コースでのエチケット・マナー初級 ■スコアカード
		8級		18打以内でプレーできる	
		9級	3ホールラウンド	21打以内でプレーできる	
D	練習場に行ったことがない、ほとんど経験したことがないジュニア	10級	練習場において		○ペーパーテストDを実施 「みんなのゴルフ」第1・3・6章 ■練習場での利用方法の理解 ■ゴルフクラブの名称
		11級	ショット (使用クラブに応じた弾道で正確に打てるか)		
		12級	パッティング (5mの距離から半径1mの枠内に入れる)		

実技Dランク 実技基準詳細

判定基準は、部門いずれをも満たすものを認定級とする

認定級	パッティング	アプローチ	アイアン	ドライバー
10級	6/10 球	3/5 球	3/5 球	3/5 球
11級	4/10 球	2/5 球	2/5 球	2/5 球
12級	2/10 球	1/5 球	1/5 球	1/5 球

<注意事項>

- (※1) Aランクの実技テスト方法のホール設定は、以下の通りとする。「370Y以上：パー5」「370Y未満～200Y以上：パー4」「200Y未満：パー3」
- (※2) 実技ランクとペーパーテストランクは、それぞれ独立したものであり、飛び級受験は可能である。ただし、正しい理解のもと、受験ランク相当の学科実践、合格を得るためには、双方受験が望ましい。
- (※3) ジュニアの行動によるエチケット・マナー違反は、ランク習得度に照らし、厳正に対応をいたします。

練習場ジュニアスクールへの流れ

- ステップ0** 当連盟事務局へお問合せ。実際の検定会視察で導入検討。
- ステップ1** ジュニアゴルファー検定委員認定講習会・ジュニアゴルファー検定事業者認定会の受講。
- ステップ2** 委員会で申込者の書面審査
- ステップ3** 講習会・認定会終了後、証明書を発行し登録。
- ステップ4** 実際にジュニアスクールでの検定会を開催。
- ステップ5** ジュニアゴルファー検定員講習会を受講する

JGRA 趣旨と目的

我が国経済社会は、余暇時間の増大、サービス経済化、情報化の急速な進展、女性の社会進出、人口の高齢化など多様な変化をしつつあります。

そのようななかで、国民の意識は、物的・量的な豊かさから精神的・文化的な心の豊かさを重視する方向に変化し、健康志向、ライフスタイルの多様化に伴い、ゴルフを生涯スポーツとして親しまれる方が多くなっています。そのゴルフの最初の出会いの場となるのがゴルフ練習場です。

昭和27年に任意団体として発足した全日本ゴルフ練習場連盟は全国7地域のゴルフ練習場連盟正会員と賛助会員を会員に、相互の連絡と親睦・福祉を図りつつ、我が国のゴルフの健全な振興と発展に寄与してまいりました。

平成3年11月、当時の通商産業省、現経済産業省の許可を受け、ゴルフ練習場事業に関する調査および研究、人材育成、研修会、セミナー等の開催、ならびに同事業に関する指導、苦情処理を行うことにより、同事業の健全な振興を通じて、豊かな国民生活の実現と我が国経済の発展に寄与することを目的として、社団法人全日本ゴルフ練習場連盟が発足致しました。

平成25年7月、内閣府より公益社団法人全日本ゴルフ練習場連盟として認可されました。



【加盟ゴルフ団体及び関連企業】(加盟ゴルフ団体)

日本ゴルフサミット会議

- ・(公財)日本ゴルフ協会・(公社)ゴルフ緑化促進会・(一社)日本ゴルフ場経営者協会・(公社)日本パブリックゴルフ協会
- ・(公社)全日本ゴルフ練習場連盟・(一社)日本ゴルフ用品協会・(一社)日本ゴルフトーナメント振興協会・(公社)日本プロゴルフ協会
- ・(一社)日本ゴルフツアー機構・(一社)日本女子プロゴルフ協会・日本ゴルフ関連団体協議会・NPO日本芝草研究開発機構
- ・全国ゴルフ会員権取引業団体連絡会・全国ゴルフ場関連事業協会・日本ゴルフコース設計者協会・日本ゴルフジャーナリスト協会
- ・日本ゴルフ場支配人会連合会

ゴルフ市場活性化委員会

- ・(一社)日本ゴルフ場経営者協会・(一社)日本ゴルフ用品協会・(公社)日本パブリックゴルフ協会
- ・(公社)全日本ゴルフ練習場連盟・(公財)日本ゴルフ協会・日本ジャーナリスト協会・有識者他

(関連企業)

賛助会員

●ゴルフ練習場/設備・機器関連

●ゴルフ練習場向け/販売促進・広告関連

●ゴルフレッスン/機器・ソフト関連

●チラシ/ポスター製作・印刷関連

●ゴルフウェア/ヘルスケア機器・商品関連 ●ゴルフスクール/運営・管理関連 ●出版・放送業 関連

JGRA JAPAN GOLFRANGE ASSOCIATION 公益社団法人 全日本ゴルフ練習場連盟



北海道ブロック

- ブロック長/重松 茂
- 事務局長/
- 会員場数/25場 □ 賛助会員数/0社
- 研修生数/12名
- ホームページアドレス/http://www.jgra-h.com/
- メールアドレス/ hidekazu-miura.az@dunlopsports.co.jp

□ 所在地 / 〒005-0803 北海道札幌市南区川沿3条1丁目1-107
ニュー真駒内ゴルフセンター内 ☎ 011-571-1111

JGRA JAPAN GOLFRANGE ASSOCIATION 公益社団法人 全日本ゴルフ練習場連盟



関西ブロック

- ブロック長/川崎 益彦
- 事務局長/財田 浩一
- 会員場数/87場 □ 賛助会員数/23社
- 研修生数/134名
- ホームページアドレス/http://www.jgra-k.com
- メールアドレス/kgpu@gaea.ocn.ne.jp

□ 所在地 / 〒530-0047 大阪府大阪市北区西天満3-5-1
和田伊ビル202号 ☎ 06-6364-3901

JGRA JAPAN GOLFRANGE ASSOCIATION 公益社団法人 全日本ゴルフ練習場連盟



東北ブロック

- ブロック長/柴山 忠雄
- 事務局長/猪股 美香
- 会員場数/25場 □ 賛助会員数/0社
- 研修生数/43名
- ホームページアドレス/制作中
- メールアドレス/ range@miyagigolf.co.jp

□ 所在地 / 〒989-3206 宮城県仙台市青葉区吉成台2-24-25
宮城ゴルフガーデン内 ☎ 022-278-2035

JGRA JAPAN GOLFRANGE ASSOCIATION 公益社団法人 全日本ゴルフ練習場連盟



中四国ブロック

- ブロック長/竹内 和雄
- 事務局長/森 麻実
- 会員場数/6場 □ 賛助会員数/0社
- 研修生数/16名
- ホームページアドレス/制作中
- メールアドレス/ seishun@arrow.ocn.ne.jp

□ 所在地 / 〒760-0002 香川県高松市西町27番29号
高松青春ゴルフセンター内 ☎ 087-861-0734

JGRA JAPAN GOLFRANGE ASSOCIATION 公益社団法人 全日本ゴルフ練習場連盟



関東ブロック

- ブロック長/横山 雅也
- 事務局長/新井 道夫
- 会員場数/201場 □ 賛助会員数/46社
- 研修生数/400名
- ホームページアドレス/http://www.jgra-k.com
- メールアドレス/ info@jgra-k.com

□ 所在地 / 〒150-0001 東京都渋谷区神宮前1-17-5
原宿シュロス303号 ☎ 03-5772-3825

JGRA JAPAN GOLFRANGE ASSOCIATION 公益社団法人 全日本ゴルフ練習場連盟



九州ブロック

- ブロック長/吉原 弘真
- 事務局長/稲田 寿夫
- 会員場数/22場 □ 賛助会員数/0社
- 研修生数/17名
- ホームページアドレス/http://kgra.net
- メールアドレス/ kgra@lep.bbii.jp

□ 所在地 / 〒812-0011 福岡県福岡市博多区博多駅前3-7-3
皇月M博多306号 ☎ 092-414-0606

本部事務局

〒150-0001 東京都渋谷区神宮前1-17-5 原宿シュロス303号

(ホームページアドレス) <http://www.jgra.or.jp/> (メールアドレス) jgra@gol.com ☎ 03-5772-3821

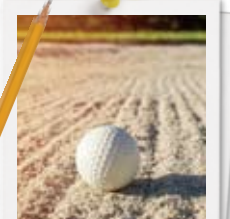
編集後記

初めての会報誌づくりを任せていただきました。今までは関東ゴルフ練習場連盟で研修会や広報などでお手伝いしていましたが、まさかまさか全日本の会報誌。作成するにあたり練習場業界として抱える課題の多さを目のあたりにしました。そして、今回台風15号による天災被害や消費税増税、受動喫煙。昨年まではゴルファー人

口を増やすことを主に意識していましたが、取り巻く環境の変化が刻一刻と変わり、練習場を運営するための情報や知識も多くなってきています。そういった意味で、全日本で会報誌を作ることで整理がつく瞬間もあり有意義でした。皆様のお役に立てればと思います。

(梅里カントリークラブ・板垣)

JGRA No.45 September
JAPAN GOLFRANGE ASSOCIATION



ONIT

Driving Range DESIGNING

全てのゴルファーへ より楽しいゴルフライフを



BALL WASHER
ボール洗浄乾燥機・強力洗浄機

GCM・KCM・MCM

洗浄乾燥機GCMは1時間あたり25,000球を洗浄、大型ファンにより乾燥します。強力洗浄機KCMはGCM等との組み合わせにより、人工芝の着色や汚れの目立つボールに効果的です。MCMはスリムな洗浄乾燥機。1時間あたり15,000球を洗浄。



GOLF BALL VENDOR
ボール貸出機

GB-90S, 91S, 93S, 94S

ボールを取りに来て頂いたお客様に「ありがとうございます」を伝えたい。半世紀以上の技術の積み上げで、お客様にもスタッフにも安全にご利用して頂く事がデザイン設計のコンセプト。パンチカード、コイン、現金、磁気カード、ICカード、どんな方法でも決められた球数を出します。



SEMI AUTOMATIC TEE-UP SYSTEM
セミオートティーアップ機

ZBD-SA01-OJ・ファントム

ボールボックスにボールを入れると、センサーが感知し自動でボールをティーアップさせます。近接センサー、マイコン制御、モーターの無接点制御は、維持費を抑えメンテナンスコストを削減します。埋設ボックスをコンパクトにする事で工期を短縮、工事費を抑えられます。重量感知方式で、ティー上の有無をチェック、起こりやすかった誤動作を軽減。(当社比) 根強い人気のファントムは、低価格、超節電型、メンテナンスが簡単で電源を確保すれば置くだけで、すぐに利用可能です。



CONVEYOR SYSTEM
コンベアーシステム

AACS-S3 AACS-T3, T4, T6

水平コンベア、縦コンベア共にアルミニウム製品。ステンレスでの対応もできます。縦コンベアのバケットは、ポリカーボネート製で一個単位での交換が可能。3個、4個、6個タイプがあります。



FULL AUTOMATIC TEE-UP SYSTEM
フルオートティーアップ機

SINGLE TRY BDZ, AT-OZ3

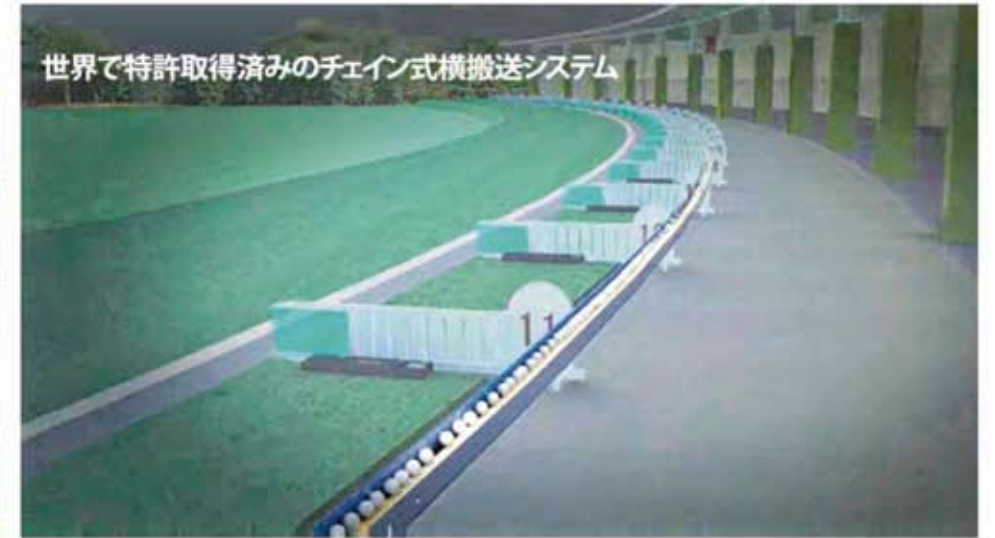
多くのリニューアル案件で実績を積んだティーアップ機。ティーの長さは70mm、重量感知式ボール供給部には衝撃緩衝装置を装備。ユニットが簡単に取り出せ、交換、修理だけでなく、豪雨による打席水没からも本体を守ることができます。ストッカーは、2打席送球、4打席送球の2タイプ、コストパフォーマンスに優れた配置計画を可能にしました。



DRIVING RANGE MANAGEMENT SYSTEM
経営情報支援システム(ICカード)

ZENTES Type-e

顧客管理型経営情報支援システムは、ゴルフ練習場の現状把握、データの比較、将来の予想を可能とします。採用を頂いた練習場のデータ分析をお手伝いする中で、年齢別、時間帯別、曜日別をベースとしてデータ分析を進めると、来場イメージとは違う現象が多く発見されます。一つひとつの練習場、一人ひとりのゴルファーに次世代のサービスを提供する道具としてご利用ください。



世界で特許取得済みのチェーン式横搬送システム



練習場リニューアル! CADの実力!!

SUPER SHOT SYSTEM



ゆったりとした快適プレー空間を
SUPER SHOT SYSTEM
がご提供します

- ・球詰まりなし!
- ・チェーン式横コンベアによる圧倒的な送球力!
- ・壁際ボールタンク・ボールホースのない広い通路!
- ・ICカードによる顧客管理

CAD The Best is Our Goal **日本シー・エー・ディー株式会社**

〒161-0033 東京都新宿区下落合2丁目14番1号 CADビル
TEL : 03-3232-4111(代) FAX : 03-3565-3611
URL : <http://www.ncad.co.jp/> E-mail : golfsupport@ncad.co.jp